

## 第1回 いなべ市総合計画基本計画策定部会（産業部会） 事項書

日時：平成27年7月27日（月）

午前10時から1時間30分程度

場所：いなべ市役所藤原庁舎2階第1会議室

### 1．開会

### 2．自己紹介

### 3．説明事項

（1）総合計画基本計画の位置付けについて 資料1・資料2

（2）第2次いなべ市総合計画基本計画策定に伴う

現状と課題について 資料3・資料3参考資料

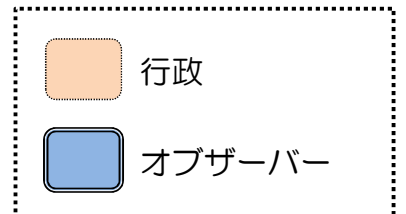
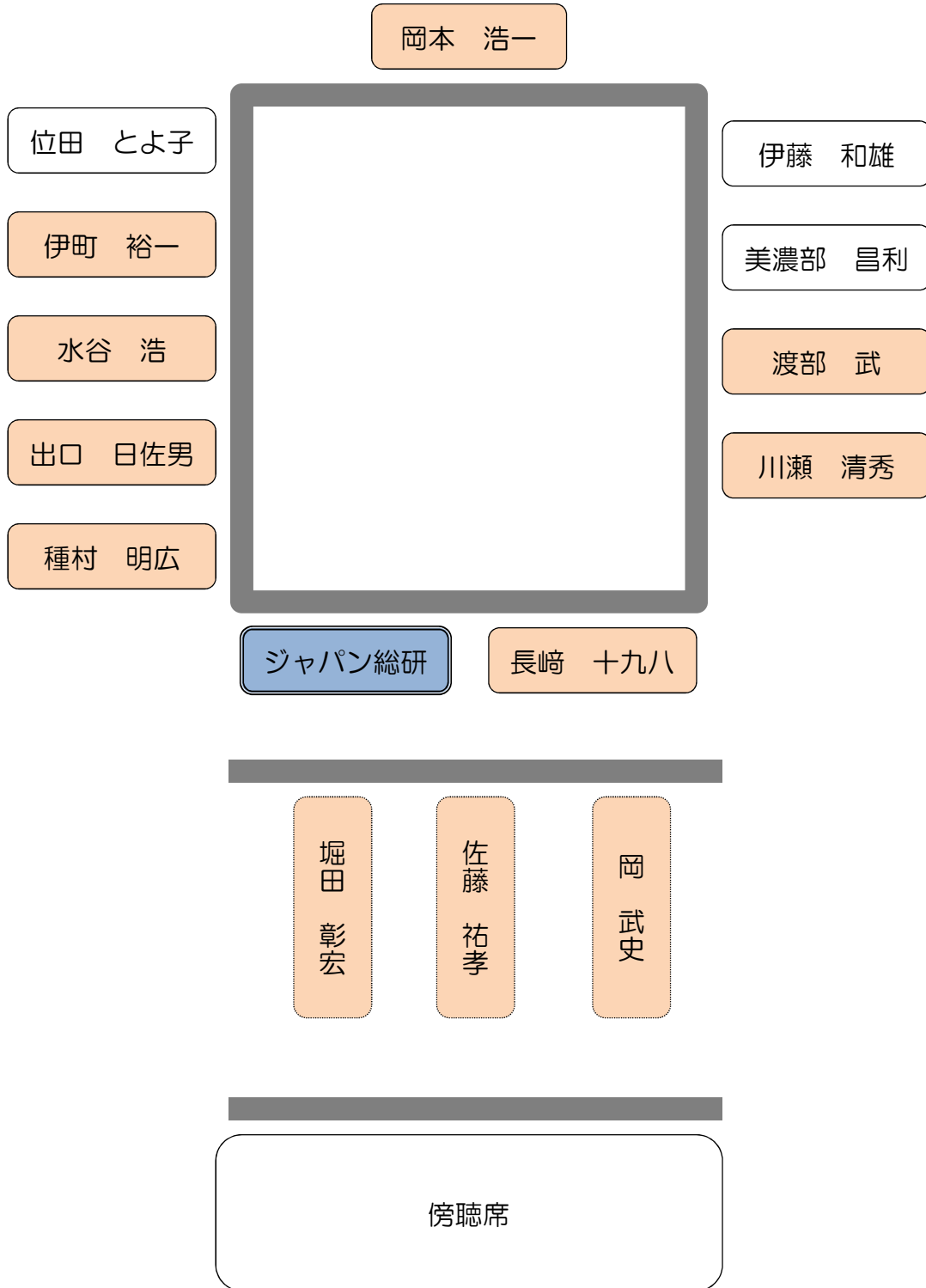
### 4．審議事項

第2次いなべ市総合計画基本計画策定に伴う現状と課題について 資料3

5．今後のスケジュールについて 資料4

### 6．閉会

# 第1回 いなべ市総合計画基本計画策定部会 座席表 (産業部会)



いなべ市総合計画基本計画策定部会 委員名簿

産業部会（10名）

◎は部会長

（敬称略）

大分野	小分野	基本構想分野	氏名	役職等
産業	農業		伊藤 和雄	いなべ市農業委員会会長
産業	観光		美濃部 昌利	いなべ市観光協会理事
産業	商工業		位田 とよ子	いなべ市商工会女性部長
産業	行政	農林業 畜産	◎ 岡本 浩一	農林振興課長
産業	行政	農林業 畜産	渡部 武	農林商工部次長
産業	行政	観光 労働	川瀬 清秀	農林商工部次長
産業	行政	農林業 畜産	伊町 裕一	獣害・ブランド対策室長
産業	行政	農林業 畜産	水谷 浩	農村整備課長
産業	行政	観光 労働	出口 日佐男	商工観光課長
産業	行政	産業振興	種村 明広	都市整備課長

第1回 いなべ市総合計画基本計画策定部会（保健福祉部会） 事項書

日時：平成27年7月27日（月）

午後2時から1時間30分程度

場所：いなべ市役所大安庁舎 1階 庁議室

1．開会

2．自己紹介

3．説明事項

（1）総合計画基本計画の位置付けについて 資料1・資料2

（2）第2次いなべ市総合計画基本計画策定に伴う

現状と課題について 資料3・資料3参考資料

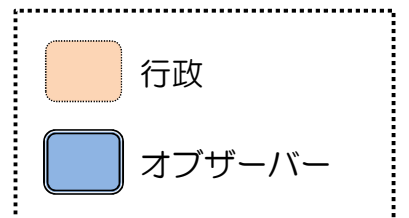
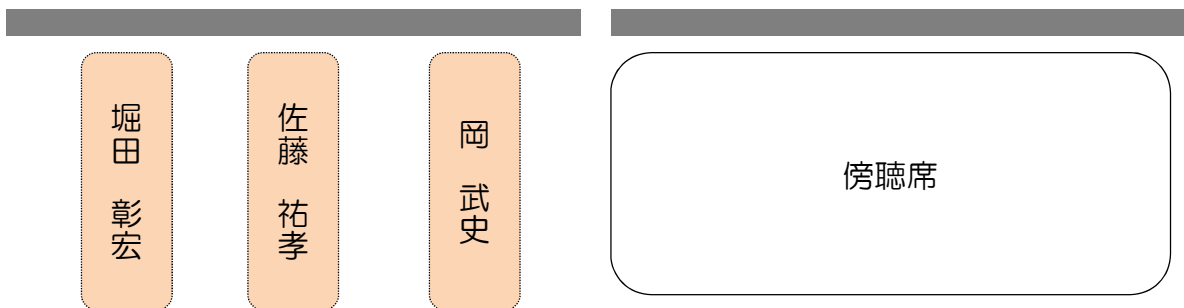
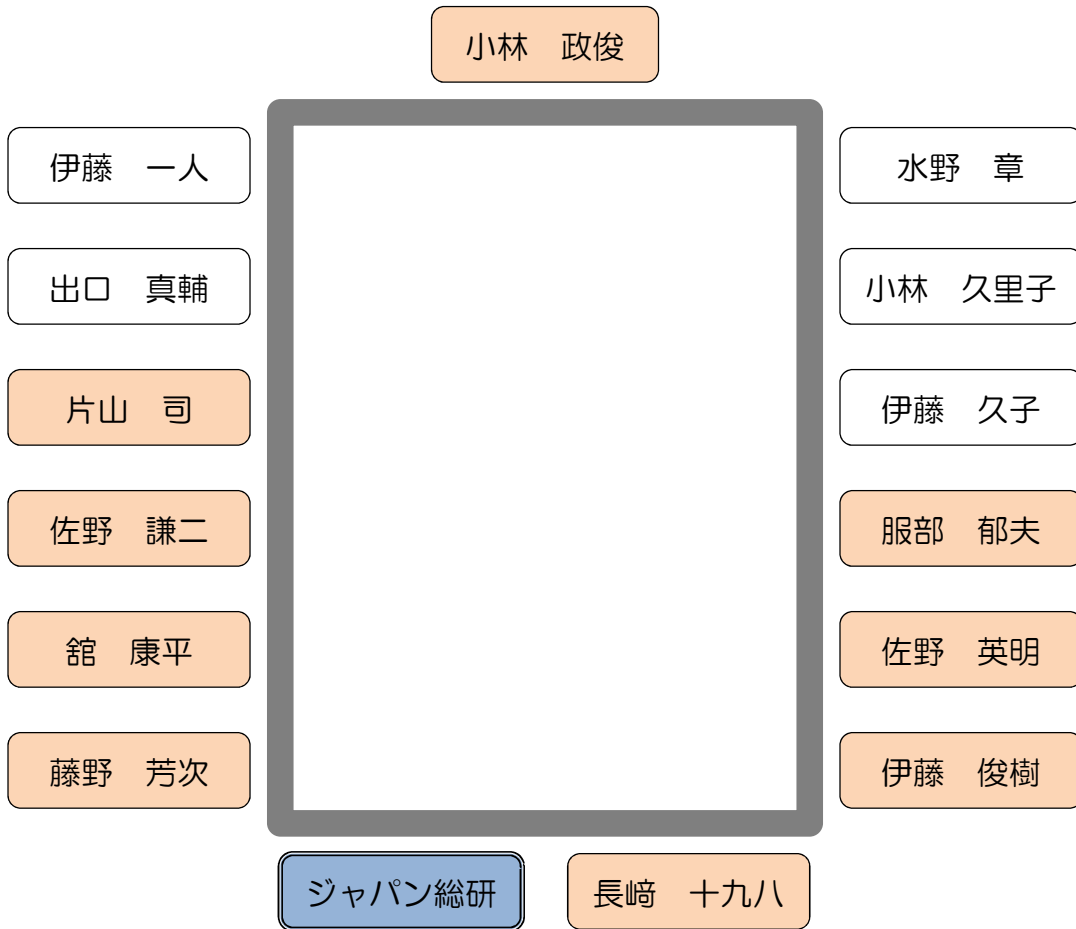
4．審議事項

第2次いなべ市総合計画基本計画策定に伴う現状と課題について 資料3

5．今後のスケジュールについて 資料4

6．閉会

# 第1回 いなべ市総合計画基本計画策定部会 座席表 (保健福祉部会)



いなべ市総合計画基本計画策定部会 委員名簿

保健福祉部会（13名）

◎は部会長

（敬称略）

大分野	小分野	基本構想分野	氏名	役職等
保健福祉	地域医療		水野 章	三重県厚生農業協同組合連合会 いなべ総合病院名誉院長
保健福祉	子育て		小林 久里子	特定非営利活動法人こどもぱれっと
保健福祉	人権		伊藤 久子	員弁地区更生保護女性会会長
保健福祉	高齢者		伊藤 一人	社会福祉法人 養護老人ホーム翠明院施設長
保健福祉	障がい者		出口 真輔	いなべ市障害者活動支援センター主任
保健福祉	行政	地域福祉 人権 男女共同参画	◎ 小林 政俊	福祉部次長 兼 人権福祉課長
保健福祉	行政	社会保障	服部 郁夫	保険年金課長
保健福祉	行政	障がい者 社会保障	佐野 英明	社会福祉課長
保健福祉	行政	高齢者	伊藤 俊樹	長寿福祉課長 兼 介護保険課長
保健福祉	行政	子育て	藤野 芳次	児童福祉課長
保健福祉	行政	子育て	舘 康平	保育課長
保健福祉	行政	健康医療	佐野 謙二	健康子ども部次長 兼 健康推進課長
保健福祉	行政	子育て	片山 司	発達支援課長

## 第1回 いなべ市総合計画基本計画策定部会（生活基盤部会） 事項書

日時：平成27年7月29日（水）

午前10時から1時間30分程度

場所：いなべ市役所員弁庁舎2階第7会議室

### 1．開会

### 2．自己紹介

### 3．説明事項

（1）総合計画基本計画の位置付けについて 資料1・資料2

（2）第2次いなべ市総合計画基本計画策定に伴う

現状と課題について 資料3・資料3参考資料

### 4．審議事項

第2次いなべ市総合計画基本計画策定に伴う現状と課題について 資料3

5．今後のスケジュールについて 資料4

### 6．閉会

第1回 いなべ市総合計画基本計画策定部会 座席表  
(生活基盤部会)

岡 忠義

多湖 節男

畑中 美奈子

瀬木 光

瀬木 憲治

伊藤 広和

河瀬 正見

鈴木 信

加藤 政三

辻 英樹

梅山 浩幸

藤田 勉

小澤 和茂

門脇 よし彥

渡邊 修司

和波 孝明

鈴木 訓

藤井 勝好

川瀬 清秀

出口 日佐男

川崎 力弥

二井 真作

ジャパン総研

長崎 十九八

堀田  
彰宏

佐藤  
祐孝

岡  
武史

傍聴席

行政

オブザーバー



## いなべ市総合計画基本計画策定部会 委員名簿

生活基盤部会（22名）

◎は部会長

（敬称略）

大分野	小分野	基本構想分野	氏名	役職等
生活基盤	地域防災		小澤 和茂	いなべ市消防団団長
生活基盤	地域福祉		門脇 よし彥	いなべ市民生委員
生活基盤	地域コミュニティ		多湖 節男	元いなべ市員弁町自治会長会会長
生活基盤	協働		畑中 美奈子	認知症予防ボランティアかのん代表
生活基盤	行政	公共交通	◎ 岡 忠義	都市整備次長 兼 交通政策課長
生活基盤	行政	防災・防犯	渡邊 修司	総務部次長
生活基盤	行政	市民協働	和波 孝明	広報秘書課長 兼 市民活動室長
生活基盤	行政	防災・防犯	鈴木 訓	総務課長
生活基盤	行政	防災・防犯	藤井 勝好	危機管理課長
生活基盤	行政	消費者	川瀬 清秀	農林商工部次長
生活基盤	行政	消費者	出口 日佐男	商工観光課長
生活基盤	行政	環境・美化	川崎 力弥	市民部次長 兼 環境政策課長
生活基盤	行政	環境・美化	二井 真作	環境衛生課長 兼 あじさいクリーンセンター所長
生活基盤	行政	上下水道	藤田 勉	水道総務課長
生活基盤	行政	上下水道	梅山 浩幸	水道工務課長
生活基盤	行政	上下水道	辻 英樹	下水道課長
生活基盤	行政	都市計画・土地利用	種村 明広	都市整備課長
生活基盤	行政	道路	鈴木 信	管理課長
生活基盤	行政	都市計画・土地利用	河瀬 正見	用地課長
生活基盤	行政	道路	伊藤 広和	建設部次長 兼 高速道路対策課長
生活基盤	行政	道路	瀬木 憲治	建設部次長 兼 建設課長
生活基盤	行政	住宅	瀬木 光	市営住宅課長

第1回 いなべ市総合計画基本計画策定部会（教育文化部会） 事項書

日時：平成27年7月29日（水）

午後2時から1時間30分程度

場所：いなべ市大安公民館 1階 視聴覚室

1．開会

2．自己紹介

3．説明事項

（1）総合計画基本計画の位置付けについて [資料1](#)・[資料2](#)

（2）第2次いなべ市総合計画基本計画策定に伴う

現状と課題について [資料3](#)・[資料3参考資料](#)

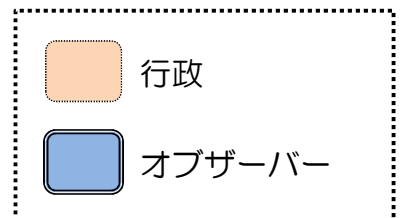
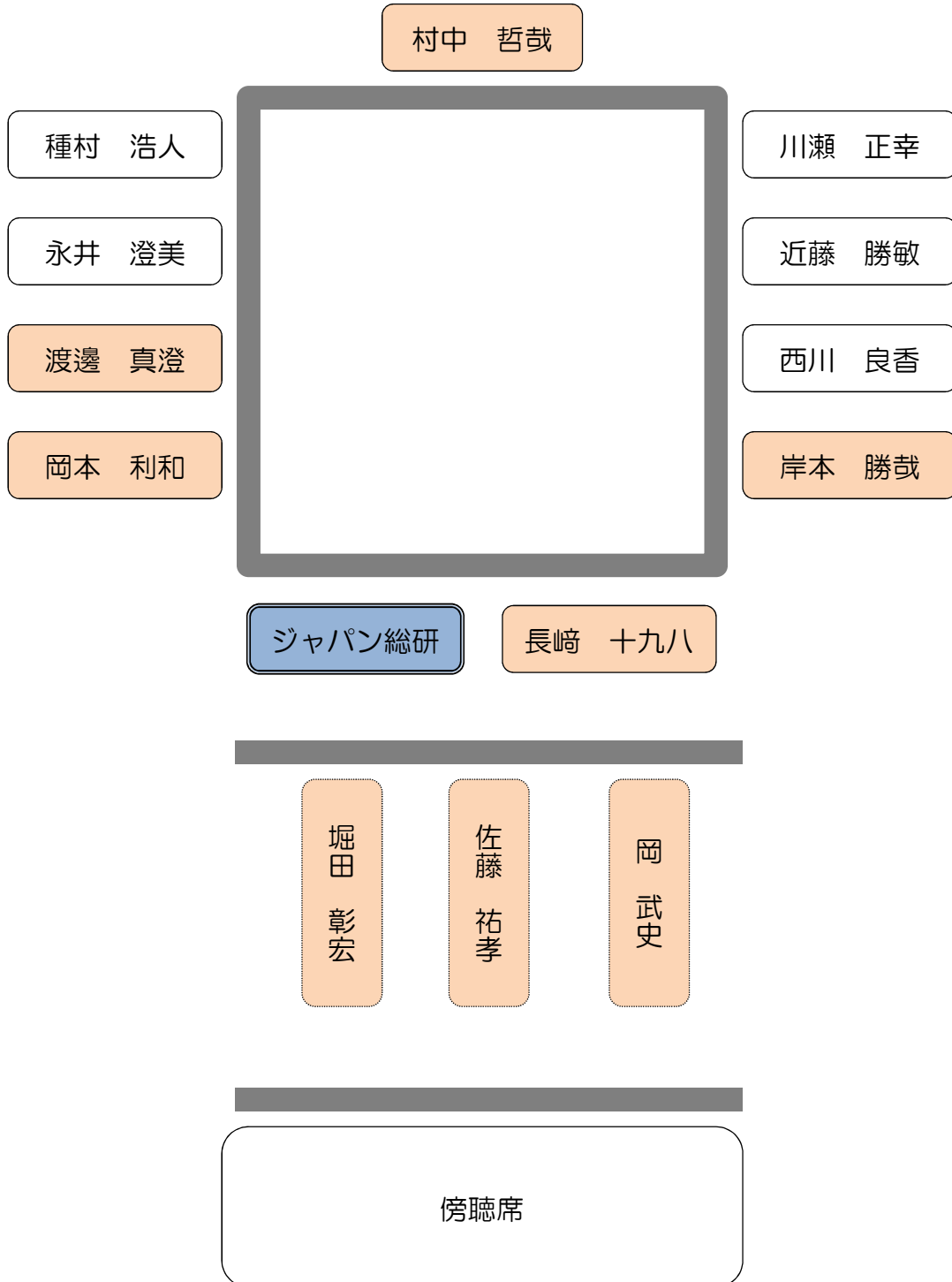
4．審議事項

第2次いなべ市総合計画基本計画策定に伴う現状と課題について [資料3](#)

5．今後のスケジュールについて [資料4](#)

6．閉会

# 第1回 いなべ市総合計画基本計画策定部会 座席表 (教育文化部会)



## いなべ市総合計画基本計画策定部会 委員名簿

教育文化部会（9名）

◎は部会長

（敬称略）

大分野	小分野	基本構想分野	氏名	役職等
教育文化	教育		川瀬 正幸	元いなべ市教育委員会委員長
教育文化	青少年		近藤 勝敏	いなべ市青少年育成市民会議会長
教育文化	教育 (保護者)		西川 良香	元いなべ市PTA連合会母親代表
教育文化	文化・芸術		種村 浩人	いなべ市文化協会会長
教育文化	スポーツ		永井 澄美	いなべ市体育協会会長
教育文化	行政	教育 自然学習	◎ 村中 哲哉	教育委員会事務局次長 兼 教育総務課長 兼 自然学習室長
教育文化	行政	教育全般	岸本 勝哉	教育委員会事務局次長
教育文化	行政	教育	岡本 利和	学校教育課長
教育文化	行政	生涯学習 文化芸術 スポーツ	渡邊 真澄	生涯学習課長

# いなべ市総合計画・総合戦略の策定について

平成18年度から平成27年度の10年間を計画期間とする現行総合計画の計画期間の満了を迎えるにあたり、現在の経済・社会情勢の変化等を踏まえて平成26年度と平成27年度の2か年をかけて新たな総合計画を策定します。

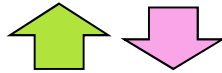
平成23年の地方自治法の改正により、基本構想について議会の議決を経て定めることの義務はなくなりましたが、総合的かつ長期的な計画に基づく行政運営が必要であるため、新たに総合計画条例・総合計画条例施行規則を定め、総合計画を策定することとしました。

## いなべ市総合計画審議会

総合計画**基本構想・総合戦略**策定のための  
審議と進捗管理

(学識経験者・市民代表：20名以内)

諮問・資料提供など



答申・助言・提案

## 総合計画策定委員会・地方創生推進本部（部門長会）

総合計画**基本計画・総合戦略**策定  
(会長：市長、副会長：副市長、構成員：教育長、部次長)

### 策定部会（課長級）

基本計画・総合戦略素案の作成・資料収集・成果の検証

**教育文化部会**  
(教育委員会担当課長)

**保健福祉部会**  
(保険年金課長、福祉部担当課長、  
健康こども部担当課長)

**産業部会**  
(農林商工部担当課長、  
都市整備課長)

**生活基盤部会**  
(環境・美化担当課長、水道部担当課長、  
建設部担当課長、都市整備部担当課長、  
防災・防犯担当課長、市民活動室長)

### 策定ワーキンググループ（全職員）

施策の検討・施策の実施・課題抽出

## ワークショップ

教育文化部会

分野別 審議会委員

保健福祉部会

分野別 審議会委員

産業部会

分野別 審議会委員

生活基盤部会

分野別 審議会委員

## 総合計画「基本構想・基本計画・実施計画」

### 基本構想（10年）

市の将来像及びこれを達成するための施策の  
大綱を示したものをいう。（条例第2条抜粋）

### 基本計画（5年）

基本構想を踏まえた市政の基本的な計画で  
あって、施策の基本的な方向及び体系をいう。  
（条例第2条抜粋）

### 実施計画（3年）

基本計画を踏まえた市政の具体的な計画で  
あって、施策を実現するため実施する事業をい  
う。（条例第2条抜粋）

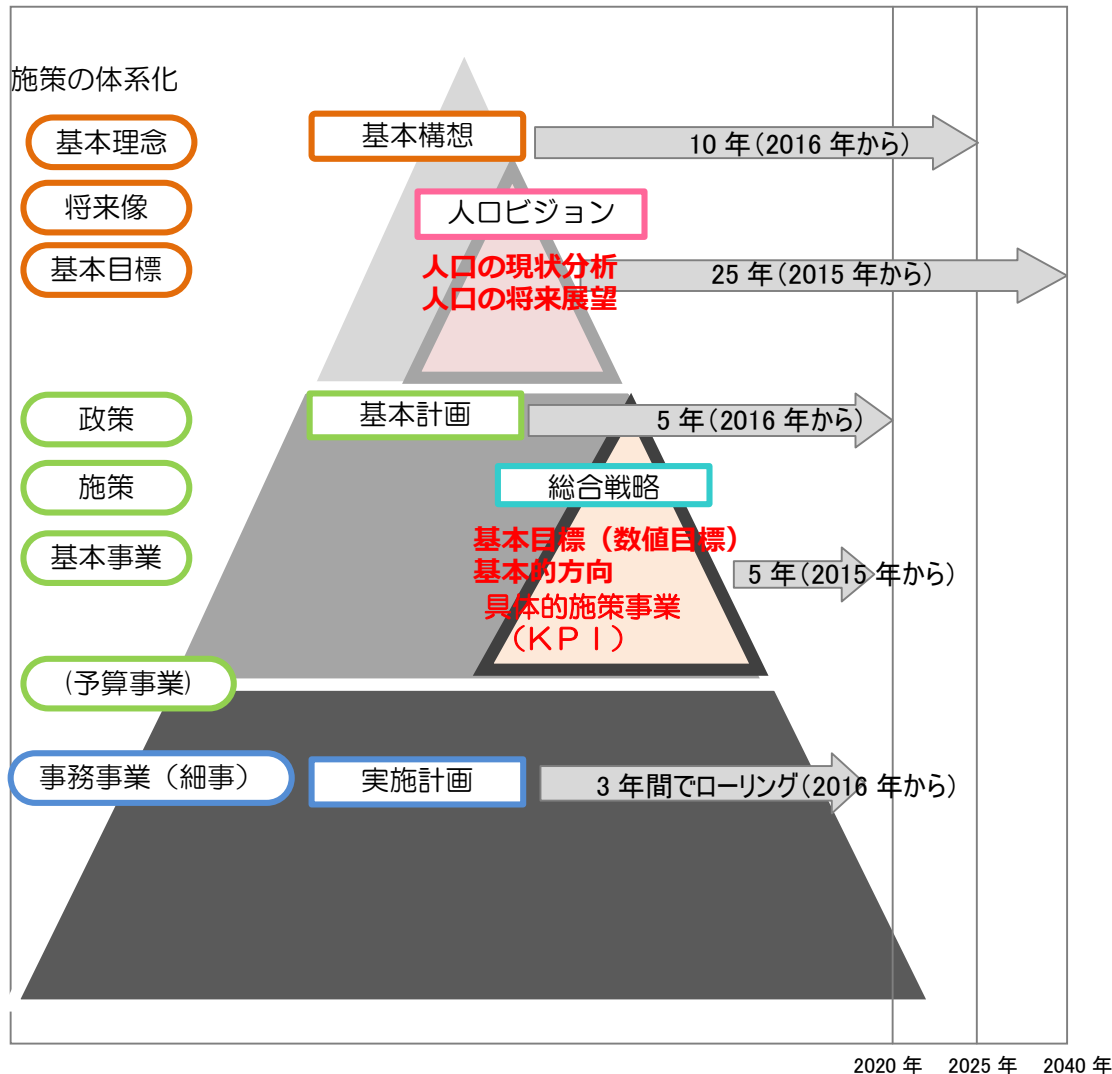
※ 基本構想は、議会議決が必要です。  
※ 基本計画は、議会報告となります。

### 【策定方針（条例第3条抜粋）】

- ・総合計画は、総合的かつ長期的な見地から策定しなければならない。
- ・総合計画は、適切な計画期間を設定し、地域の実情、社会経済情勢の変化等に応じて、これらに適合するように策定するものとする。
- ・総合計画は、市民の意見を十分に反映させるための必要な措置を講じた上で、市民との協働によって策定するものとする。

総合計画と地方人口ビジョン・地方版総合戦略との関係

1 計画期間の違い

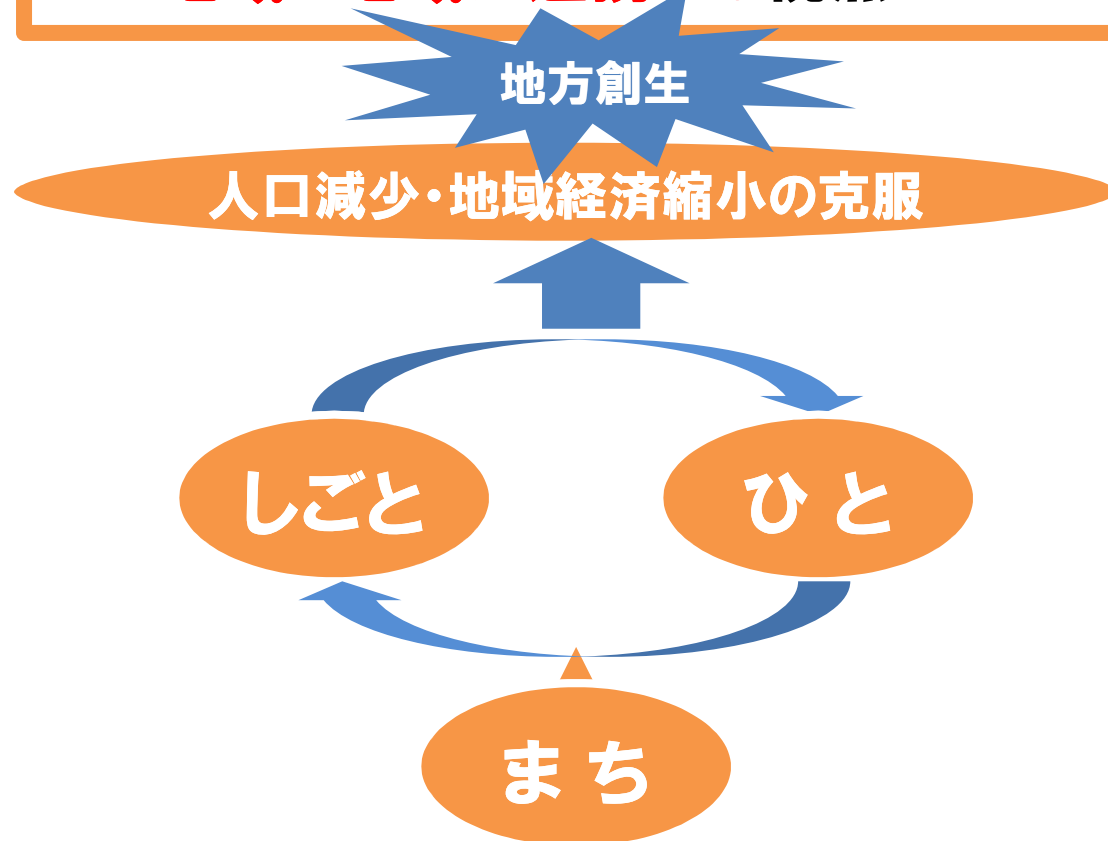


2 記載事項等の違い

	総合計画	地方人口ビジョン	地方版創造戦略
根拠法令	市総合計画条例	まち・ひと・しごと創生法	
記載事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>①基本構想                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・将来像</li> <li>・人口フレーム</li> <li>・基本指針</li> <li>・施策大綱</li> </ul> </li> <li>②基本計画                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・施策体系</li> <li>政策</li> <li>施策</li> <li>基本事業</li> <li>事務事業</li> </ul> </li> <li>③実施計画</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①人口の現状分析                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・人口動向分析</li> <li>・将来人口推計・分析</li> <li>・人口変化による影響分析・考察</li> </ul> </li> <li>②人口の将来展望                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・将来展望に必要な調査分析</li> <li>・めざすべき将来の方向性</li> <li>・人口の将来展望</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①基本目標</li> <li>②施策に関する基本的方向</li> <li>③具体的施策・KPI</li> <li>④PDCAサイクル</li> </ul>
策定体制	審議会・策定委員会等		

## 地方創生 4つの視点

- ① 地方に安定した**雇用を創出**する視点
- ② 地方への新しい**ひとの流れ**をつくる視点
- ③ 若い世代の**結婚・出産・子育ての希望**をかなえる視点
- ④ 時代にあった**地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域が連携**する視点



- 「しごと」が「ひと」を呼び「ひと」が「しごと」を呼び込む好循環
- 好循環を支える「まち」が活力を取り戻す
- 地方における人口減少と地域経済縮小の克服
- 「地方創生」を目指す

## 第2次いなべ市総合計画基本計画策定に伴う現状と課題

本表は、第2次総合計画基本計画を策定するため、第2次いなべ市総合計画基本構想「施策の大綱（32頁から38頁）」に基づき、第1次いなべ市総合計画基本計画達成状況（資料3参考資料）及び、各課ヒアリングなどから現状と課題を整理したものです。

平成27年7月



施策の大綱（政策）	分野		担当課	現状・課題		
市民が主役のまちづくり	市民協働		総務課	近所付き合いが希薄になり、自治会とは何か？どんな活動をしているのか？加入するメリットはあるのか？など、生活していく上で欠かせない根本的なコミュニティ情報を得る機会が減っています。自治会長の世代交代が進み、年々若い自治会長が増えています。行政に対する要望や自治会の方針なども多種多様化が進んでいます。	生活基盤部会	
			市民活動室	市民参画のまちづくりを推進するため、NPO及びボランティアの活動を促進する環境づくりにより、市民参画のまちづくりの推進を図る必要があります。団体の成長に合わせて生じるさまざまな課題に対応できるセンター機能が求められています。		
快適で豊かな交流を生みだすまちづくり	公共交通		交通政策課	本市には、三岐鉄道「三岐線」と「北勢線」の2路線が運行していますが、両線とも安全・安定運行のための施設整備の投資が必要であり、沿線市町の補助が必要です。北勢線については、運行費についても沿線市町の支援を要します。移動困難者及び通院・通学の交通手段として福祉バスが活用されており、安定運行が望まれます。	生活基盤部会	
	道路		建設課	道路は、市民生活と産業活動を支え、また、災害時には避難路ともなる重要な都市基盤であり、沿道の活用も含め、うるおいのある生活を営むための大切な空間でもあります。本市の道路体系は、南北に縦断する国道306号、365号と、東西に横断する国道421号を中心に、主要地方道、県道がこれらを補完し、道路交通の骨格が形成されています。このうち、本市と彦根方面を結ぶ国道306号は峠付近が狭く、冬期には閉鎖になるなど滋賀県方面との広域道路ネットワークが不十分なため、この道路改良が課題となっています。その他、生活道路として大きな役割を担っている県道、市道については未改良箇所が多く、順次改良を進めていくとともに、幹線道路を軸として市域の一体的で有機的な道路網が形成されるよう、整備を進める必要があります。また、冬期の山間部の除雪・融雪体制を充実し、交通安全の強化に努めることが求められています。現在、東海環状自動車道、第二名神高速道路の整備が進められており、大安地区、北勢地区にインターチェンジが建設される予定となっています。これにより、本市も国土幹線レベルの高速ネットワークへのアクセス機能をもつことになるため、この機能を十分に発揮できるよう、市内道路網の整備を充実させていく必要があります。また、今後の道路整備にあたっては、子どもや高齢者をはじめすべての人に安全な道路、環境や防災に配慮した道路など、道路の多様な機能を十分に発揮させるとともに、広域的整備、まちづくりとの一体的整備など多方面からの取り組みが求められています。市道に架かる橋梁等については、今後20年の間に建設後50年を経過する橋梁が全体の半数以上に増加します。これらの高齢化を迎える橋梁群に対して、従来の維持管理を続けた場合、橋梁の修繕・架け替えに要する費用が増大となることが懸念されることから、定期点検を実施し計画的な橋梁の維持管理を行い、限られた財源の中で効率的に橋梁を維持していくため橋梁の寿命を延ばす取り組みが不可欠となります。		
			高速道路対策課	平成27年度には東員IC・新四日市JCT（新名神高速道路）が、平成30年度には東員ICから大安ICまでがそれぞれ開通予定であり、工事も急速に進んでいるところです。早期全線開通に向け、アクセス道の整備等も含め国・県などの関係機関に要請するとともに、事業実施、推進にあたっては周辺地域の生活環境への配慮や環境保全対策など、利便性や快適性向上への取り組みを要請します。		
	上下水道		上水道	水道工務課		北勢町内で老朽化した簡易水道施設を上水道へ統合するため、送水管及び施設整備工事を終え、配水管工事を実施します。管路の老朽化に伴い漏水が頻発しており、漏水調査を実施し修繕工事を施します。あわせて耐震性を有する管種への更新を進めます。
				水道総務課		人口減少、節水意識の向上で料金収入が減少する中で、安心して安全な水道水の供給を行なうため安定した経営基盤の強化を図ります。
	都市計画・土地利用		下水道	下水道課		昭和63年に農業集落排水事業、平成3年に公共下水道事業に着手し、市内住宅地のほぼ全域（約2,450ha）を整備、供用開始しています。施設が老朽化し、維持管理経費が増加傾向にある反面、人口減少社会を迎え使用料収入の伸びが期待できません。短期間に莫大な投資がされたことから、その償還が事業経営や市財政を硬直化させる要因になっています。今後10年間の事業の方向性を示す「いなべ市下水道ビジョン」を策定しました。
都市整備課				線引きの桑名都市計画区域、非線引き用途指定ありの大安都市計画区域、非線引きの北勢都市計画区域、都市計画区域外という4つの区域が存在しています。当面3つの都市計画区域はそのまま存続させ、地域特性にあったまちづくりを進めていきますが、都市計画区域の線引き統合について引き続き検討が必要です。		

施策の大綱（政策）	分野	担当課	現状・課題		
安心・安全な自然と調和したまちづくり	防災、防犯	危機管理課	南海トラフの地震が危惧されているなか、防災への関心が低く、防災力向上を目指す必要があります。また、南海トラフ発災時は多くの自治体が被災し、物流もストップすることから、市としても備蓄数の見直しを行い、確保をしていく必要があります。さらに、新庁舎建設に伴い、災害対応のできるオペレーションルームや災害対策本部室など、迅速な対応ができる部屋が必要になります。年々消防団員の減少に伴い、消防力の低下がおこっています。災害時には常備消防と協力し災害対応をする必要があることから、消防団員資質向上が必要となります。なお、企業に協力してもらい、消防団員の確保が急務となっています。世界中で相次ぐテロに対し、国民保護法に基づき的確に対処する必要があります。	生活基盤部会	
		建設課	山間部には急峻な勾配で蛇行している小河川が数多くあり、大半が、2級河川員弁川へ流れ伊勢湾へと注ぎ込みます。近年の傾向として局地的な集中豪雨の発生などにより、上流から多量の土砂等が流れ、準用河川、普通河川においても河床に土砂が堆積している状況です。		
		交通安全	管理課		平成27年6月の自転車への取り締まり強化をはじめとした近年の道路交通法の改正には、警察や交通安全協会と連携を図りながら、市民への交通安全意識の高揚と広報啓発を図っていく必要があります。
		建設課	自動車は、日常生活や社会経済活動を支える基盤として欠かせない存在となっている一方、近年、全国的に通学路での交通事故など交通弱者が犠牲となる事故が依然増加して発生しています。そのため、いなべ市通学路安全推進会議を立ち上げ、アクションプログラムを策定しました。		
		防犯	総務課		夜間不特定多数の人が通行する道路や、暗くて通行に不便な道路があります。近年の犯罪状況は低年齢化、多種多様化、凶悪化傾向にあるため、警察署を中心に関係機関が連携を取りながら犯罪防止に努める必要があります。
		消費者	商工観光課		近年は高齢化、高度情報化など、消費者を取り巻く環境の大きな変化に伴い、様々な商品・サービスが提供され、利便性が向上する一方で、消費者トラブルは悪質・巧妙化しています。いなべ市でも、消費生活に関する相談件数が年々増加し、内容も複雑かつ多様化しています。平成27年4月1日付で資格を持っている職員が人事異動により他の部署に配属されたため、平成27年6月1日から消費生活相談員（非常勤職員）を採用して、消費者トラブルの解決に向けて取り組んでいます。
	環境、美化	環境	環境衛生課		ここ数年で不法投棄の件数が増加し、集積所、道端、河川、山林等あらゆる場所に不法投棄があり、各自治会においても深刻な問題のひとつとなっています。また、無料回収などの不法な回収場所なども増加し、回収が終わったあとは不要物を放置し、環境面で悪化してしまうことも懸念されます。各自治会においても対策を考えていただいておりますが、あとを絶ちません。環境パトロール事業及び自治会、民間事業者と連携して継続監視することで、不法投棄の防止に努めます。
			環境政策課		北勢斎場については老朽化が進み、炉が膨張して煉瓦が熱で押し出されていることもあり、早急に修繕することが必須です。
		リサイクル	環境衛生課		近年、もえるごみの搬入量は増加傾向にあり、資源化する意識が横ばい状態になっています。また、外国人が増加し、集積所での分別がなされておらず、自治会での処理が大きな問題となってきています。ごみの適正な処理の啓発・推進を見直し、ごみの減量につながるようにしなければなりません。
		公園 景観	都市整備課		自然環境に恵まれた緑豊かな市域を形成していますが、生活環境上で身近に感じることのできる公園施設の整備や地域内の緑化を推進する取り組みが必要です。 市内の道路際や地域の空きスペースに、花などを植えて美観をよくしようとする気運が住民たちの中で広がっているため、活動を後押ししできるように支援を行っていきます。
	住宅		都市整備課		昭和56年以前に建築された旧耐震基準の木造住宅が、多数存在しています。住宅土地統計によると、市内の空家は増加傾向にあります。
			市営住宅課		貸付業務は、昭和41年度の住宅改修金の貸付に始まり平成8年で終了し、現在は貸付金の回収しています。市営住宅入居者に対し住宅使用料の賦課徴収を行うとともに、退去者があれば新規入居者募集を行います。平成12年度建築のいなべ中央住宅、平成19年度建築のフォレスト大安住宅のほかは建築より20年以上経過し、経年等に起因する修繕が随時発生しています。市営住宅の老朽化等に伴い、解体等の対応が求められています。

施策の大綱（政策）	分野	担当課	現状・課題	
健やかに育ち、個性が輝くづくり	教育	① 学校教育課	いなべの子どもたちの多くは、自己肯定感が高く、学校生活に満足感を持っています。これは、目の前の子どもの姿を出発点とし、「一人ひとりを大切に授業づくり・集団づくり」と「地域に根ざした教育活動」に、学校・地域が一体となって取組を重ねてきた教育の成果です。 しかし同時に、コミュニケーション能力の低下や、それに基づく人間関係の希薄化、個の確立ができていくなどの課題も抱えています。これらの課題を踏まえた上で、「生き抜く・生き合う・生き拓く」の3つの力を育み、義務教育9年間の学びと育ちをつなぐ教育を推進するため、小中一貫教育を手法とした新たな学校づくりを進めます。	教育文化部会
		② 学校教育課	地域の実情に応じて、環境や福祉の教育、米づくりや栽培など様々な体験活動を通して、各校が特色ある学校づくりを展開するとともに、家庭や地域との連携・協働関係を強化しながらコミュニティスクールの指定や学援隊、学び舎事業の推進など、地域とともに歩む学校づくりを進めています。 また、ICT機器の整備による情報教育の推進、国際化の進展や社会の変化に柔軟に対応できる能力を育成する教育を推進しています。今後も、家庭・地域及び行政・関係機関等、社会全体で学校を支援する体制を整えながら、創意と活気に満ちた特色ある学校づくりに努めます。	
		③ 学校教育課	本市では、確かな学力の獲得、豊かな人間性の育成のためには、安心して学べる学習環境がその基盤にあると考え、学級・学校の集団づくりに力を入れています。その実現のために、全教職員が共通理解のもと、一つのチーム（学校力）として取組を進めることが大切です。また、教育研究所の活動を推進し、研修・研究機能を高めるとともに、研修体制を構築します。さらに、教職員の研究組織を見直し、市として機能する教育研究組織の再編を行い、質の高い教育実践を行う必要があります。	
		教育総務課	現在、小学校15校、中学校4校のうち、少子化・過疎化により複式学級を有する小学校があります。適正な学校規模を維持するには、統合等による再編が必要です。 藤原地区において、義務教育9年間を見通した連続性・一貫性のある小中一貫教育を、小学校の再編とともに進めています。 耐震補強は完了していますが、老朽化した学校施設があるため、改築・改修が必要です。 大安学校給食センター及び藤原学校給食センターから小学校11校と中学校4校に給食を供給、北勢町内の4小学校は自校式給食を実施しています。	
	生涯学習	生涯学習 生涯学習課	市民の学習意欲が高まる中、自らが学習し教養を深めることのできる環境づくりが求められています。しかし、受講者の年齢に片寄りがあります。 ネット社会の進展に伴って読書習慣の減少や活字離れが進む中、読書活動の重要性が指摘されています。 市役所新庁舎建設に伴い現在の北勢庁舎が（仮称）中央図書館として整備される計画があり、現在4館ある図書館のあり方について検討が行われます。 市行政改革推進委員会の市内文化施設等整理統合答申を受け、日常管理と平行して、施設の在り方について設置管理する教育委員会としての具体的計画を策定する必要があります。	
		自然学習室	「屋根のない学校」では、小学生を対象に自然と触れ合う講座を年間を通して開催しています。 「藤原岳自然科学館」では、平成25年度から藤原文化センター内にリニューアルオープンして、藤原岳を中心に鈴鹿山系の動植物を展示しています。また、一般市民を対象とする自然教室を年間に20回ほど開催して、鈴鹿山系を中心に四季折々のいなべの自然を紹介するとともに、毎年、子どもたちの自然科学作品展を実施しています。 「ふるさとの森」では、藤原文化センターの隣接地約1haに147種約1,250本の樹木を植栽しています。 「大井田西部公園」は、大安町地内の大井田溜東側及び宇賀川右岸に多様な植物を植栽した湿地と、市内に生息する魚類が見られる水槽を設けています。	
		青少年 生涯学習課	ゲーム遊びなどの普及による集団遊びや仲間との活動経験が乏しい子どもの増加、地域社会のつながりが希薄になり青少年を取り巻く環境が悪化しつつある中、青少年の健全育成が困難な環境になりつつあります。全国的には、問題行動の低年齢化や青少年の規範意識の低下が進んでおり、インターネットや携帯電話などの情報取得手段の多様化によって、本市においても青少年の健全育成は困難な環境になりつつあります。 両親の共働きなどによって少なくなっている子どもの居場所づくりの必要性が増してきています。	
		国際 生涯学習課	いなべ市国際交流協会によるタスマニアへのホームステイ派遣事業は、隔年で実施されています。 タスマニアは遠方であり、渡航のための経費高騰や派遣する児童生徒への身体的負担もあるため、遠方のタスマニア以外の近隣諸国への派遣を模索すべきとの意見もあります。	

施策の大綱（政策）	分野	担当課	現状・課題
	文化芸術	生涯学習課	文化や芸術に触れ、自ら活動を行うための情報交換や連携協力を求められています。 市内に存する天然記念物をはじめとする文化財を取り巻く環境の変化によって、滅失のおそれや個体の減少が懸念されています。
	スポーツ	生涯学習課	本市では、多くのスポーツ団体・サークルが公共スポーツ施設や学校体育施設などを利用して活動しており、その参加者は子どもから高齢者まで幅広く、それぞれのニーズにあったスポーツライフを楽しんでいます。 競技スポーツから心身のリフレッシュ、仲間づくりまで、スポーツ・レクリエーションの目的や活動内容が多様化している中で、市民が自主的に行うスポーツ支活動を支援するとともに、気軽に継続的にスポーツすることができる環境づくりが求められています。 また、2020年東京オリンピック・パラリンピック、2021年国民体育大会三重大会を控え、市民のスポーツに対する関心と地域スポーツ振興事業への参加気運が高まっています。 今後は、地域における公共スポーツ施設や学校体育施設を拠点に、地域住民が主体になって運営や指導に携わり、多様な技術・技能レベル、多様な趣味・目的をもつ誰もがスポーツに気軽に親しむことができる環境の整備、また、施設の整備が望まれています。
		教育総務課	体育館4、武道場4、野球場6、サッカー場1、運動場（多目的グラウンド）4、テニスコート2（8面）、ゲートボール場1（2面）、プール1、艇庫1 老朽化のため、改築・改修を要する施設が多くなっています。 市民の安全な利用に供するためには、維持管理業務が欠かせません。
	自然学習	自然学習室	市域内で主に植物が生育する現地、文献調査の実施、自然環境保全の資料づくり。 「ふるさとの森」では、藤原文化センターの隣接地約1haに147種約1,250本の樹木を植栽しています。 「大井田西部公園」は、大安町地内の大井田溜東側及び宇賀川右岸に多様な植物を植栽した湿地と、市内に生息する魚類が見られる水槽を設けています。

施策の大綱（政策）	分野	担当課	現状・課題		
生きがいと安心を感じる地域づくり	地域福祉	人権福祉課	核家族化や少子化の進展にともない、地域住民相互の社会的なつながりも希薄化しているため、容易に地域福祉活動やボランティア活動などに参画できるような環境づくりを進めていく必要があります。また、個々の福祉サービスへのニーズが多様化しているため相談・支援体制をより充実させる必要があります。	保健福祉部会	
	健康医療	健康づくり	健康推進課		いなべ市における老年人口（65歳以上）は、平成26年4月1日現在11,186人であり、人口の24.2%を占め、4人に1人が老人の状況です。高齢化の進展に伴い、疾病全体に占める生活習慣病の割合が増加する傾向にあります。県内では検診率が高い市ですが、この受診率を維持するため、早期発見・早期治療の大切さを市民に周知し、受診勧奨を行うことでさらなる向上を図る必要があります。
	健康医療	救急医療	健康推進課		いなべ市で24時間受診できる医療機関は、いなべ総合病院だけです。一部の診療科においては、医師不足により市民が満足できる医療を受けることが難しい場合があります。地域における新規開業医がいません。地域における医師、看護師等の医療従事者が不足し、中核救急を担う医療機関に過度な負担がかかっています。今後、産科医、小児科医の充実に向けていなべ総合病院においても継続的に取り組む方針です。
	子育て		児童福祉課		女性の就労率の上昇や育児休業制度の普及などにより、子育て家庭においても共働きが増えていきます。また、勤務に応じた保育や、急な用事や育児疲れ解消などを目的とした保育など、ニーズも多様化しており、柔軟に対応した保育サービスの提供が求められています。すべての子育て家庭が、不安や負担を抱え込むことなく、子育てができるように、利用者の多様なニーズを十分に踏まえてサービスの提供体制を整備するとともに、サービスがより身近なものとして利用できるような工夫が必要です。
	子育て		保育課		【子ども・子育て支援事業計画の現状と課題（P30）から】近年女性の就労率の上昇や育児休業制度の普及などにより、子育て家庭においても共働きが増えていきます。また変則的な勤務に応じた保育や、急な用務や育児疲れ解消などを目的とした保育など、ニーズも多様化しており、柔軟に対応した保育サービスの提供が求められています。すべての子育て家庭が、不安や負担を抱え込むことなく、子育てができるように、利用者の多様なニーズを十分踏まえてサービスの提供体制を整備するとともに、サービスがより身近なものとして利用おできるような工夫が必要です。また、新しい子ども子育て支援制度においては、地域の事業実施に当たり、妊娠・出産期からの切れ目のない支援に配慮することが重要であり、母子保健関連施策との連携確保が必要とされています。このため、妊婦に対する健康診査をはじめ、母子保健に関する知識の普及、妊産婦等への保健指導その他母子保健関連事業等を推進することが必要となります。
	子育て		健康推進課		いなべ市における平成26年中（H26.1.1～H26.12.31）の出生数は349人であり、平成25年中（H25.1.1～H25.12.31）に比べ7人の増加です。いなべ市には子育て支援センター5か所、保育園14園（公立7、私立7）、放課後児童クラブ6クラブ、小学校15校、中学校4校、高校1校があります。核家族の進行や地域とのつながりの希薄化、共働き世帯の増加などにより、子育て環境は大きく変化しています。
	子育て		発達支援課		いなべ市は福祉と教育が連携し、子どもの発達について途切れない支援ができるシステムを作っています。小中学校での特別支援教育に先駆け、就園率が高い特徴を生かし、保育所・園において特別支援保育を進めています。以前に比べ、AD/HD・LD・自閉スペクトラム症等発達障がいについての理解は進んでいますが、市民に広く理解されているわけではありません。子どもの発達について悩みを抱える保護者の困り感を把握し、早期から支援を始めることができるように、相談窓口を充実させる必要があります。市内に療育施設を有しないため、支援を要する子が療育を受けることができません。
	子育て		保育課		全国的に、児童虐待の状況は相談件数の増加とともに、その内容も複雑・困難化し、ますます深刻な社会問題となっています。児童虐待は、子どもへの身体的な影響だけでなく、こころの発達や人格の形成に深刻な影響を与えることから、発生予防や早期発見・早期対応を行うことが必要であり、そのためにも、関係機関との連携を図りながら、虐待等からの保護が必要な子どもと、その家族に対する支援が必要です。ひとり親家庭は、離婚の増加などにより年々増える傾向にあり、母子家庭においては経済的な問題を、父子家庭においては家事や子育てに不慣れなことにより家庭生活における多くの課題を抱えているケースが少なくありません。今後もひとり親家庭の親と子が安心して暮らしていけるよう精神的、経済的な支援に関する情報や相談体制を充実していく必要があります。また、障害のある子どもが身近な地域で安心して生活を送るためにも、障害に対する理解と、障害のある子どもが自立し、社会参加できるよう支援していくことが必要です。
	子育て		児童福祉課		離婚件数は依然高い数値で推移し、ひとり親世帯では児童の養育が困難になっています。

施策の大綱（政策）	分野	担当課	現状・課題
	高齢者	長寿福祉課、介護保険課	いなべ市の平成27年4月1日現在の高齢化率は25.05%で、全国及び三重県平均よりはやや下回るものの、今後は更に進行し、10年後には28.1%に上昇すると推計されています。また、同日現在の介護認定率も15.4%で、同じく全国及び三重県平均より低い数値ではあるものの、今後の高齢化の進行や認知症高齢者の増加等により、認定者数は増加すると見込まれます。平成27年4月の法改正により、介護保険給付から市町村が実施する地域支援事業への移行により、いなべ市方式の地域包括ケアシステムの構築が必要です。
	障がい者	社会福祉課	いなべ市障がい者計画及び第4期障がい福祉計画策定業務策定時のアンケートで、障がいのある人に、あなたにとって住みよいまちをつくるために何が必要か尋ねたところ、すべての障がい種別において「何でも相談できる窓口をつくるなど相談体制の充実」が最も高くなりました。次いで、身体障がいのある人では、「サービス利用の手続きの簡素化」「保健・医療・福祉のサービスの充実」が、知的障がいのある人では、「障がいに配慮した公営住宅やグループホームの整備など、生活の場の確保」が、精神障がいのある人では、「サービス利用の手続きの簡素化」「行政からの福祉に関する情報提供の充実」、「職業訓練の充実や働く場所の確保」がそれぞれ高くなりました。
	社会保障	保険年金課	国民健康保険は、高齢化の進展により医療に対する需要が大きい高齢者や保険料の負担能力の低い低所得者が多く加入しているため安定的な運営が厳しくなっています。社会保障・税一体改革による社会保障制度改革により、平成30年度から県が財政運営の責任主体となり制度の安定化が図られることとなりました。市は、市民と身近な関係の中、資格管理、保険給付、保険料率の決定、賦課・徴収及び保健事業など地域におけるきめ細かい事業を引き続き担います。社会構造の変化に伴い、福祉医療費扶助費が増加しています。
		社会福祉課	生活保護受給者は微増傾向にあり、特に高齢者世帯が増加しています。収入はあるものの家計管理に問題があり、結果として生活困窮となっている世帯の相談が増加しています。
	人権	人権福祉課	すべての人々の人権尊重を基盤として、性別や国籍、障がいなどによる差別のない社会を構築することが、重要な課題となっています。
	男女共同参画	人権福祉課	いまだに性別による固定的役割分担意識が根強く残っており、家庭・学校・職場・地域社会など、あらゆる場面で男女共同参画社会の実現に向けた啓発が必要です。

施策の大綱（政策）	分野	担当課	現状・課題		
活力あふれるにぎわいの産業づくり	農林業・畜産	特産品	獣害・ブランド対策室	いなべ市で特産品として位置付けする作物がない中、蕎麦を題材としてブランド作りとして取組みを行います。蕎麦に次ぐ特産品を見出すため、生産団体を育成していきます。	
		獣害対策	獣害・ブランド対策室	いなべ市は中山間地域であるため有害鳥獣（猪・鹿・猿）の農地へ被害が年々増加しており、農業の生産性や生産意欲が著しく低下しています。	
		農業	農林振興課	市の農業は、集落の合意により指名された中心的経営体が、水稻・麦・大豆・そばの土地利用型農業を主体に取組んでいます。しかし、近年の米価下落により農業所得の低下、兼業農家の後継者不足、高齢化等が急速に進んでおり、また、農村の混住化等により集落機能の低下で共同活動が難しくなっているため農業生産活動が困難になっています。	
		畜産	農林振興課	畜産については、家畜から排出されるふん尿の排出規制等、家畜全般を取り巻く環境が厳しくなっています。また、世界的に被害が発生している高病原性鳥インフルエンザ予防対策が急務であります。林業を取り巻く状況は厳しく、採算性の悪化、高齢化等による担い手不足のため、放置される森林が増加するなど、林業経営が困難になり森林の持つ機能低下が進んでいます。	
		林業	農林振興課	森林は、国土保全、水源かん養、自然環境保全、地球温暖化防止等多面的な機能を有していますが、林業従事者の減少や高齢化の進行により、多面的機能の低下が急速に進行しています。	
		農地	農村整備課	中山間地域等直接支払い制度は15年、多面的機能支払（旧農地・水保全管理支払交付金）は、13年が経過しました。農業者と共に、環境保全や施設点検など集落ぐるみの取組みを行っています。農業者以外にも高齢化が進み、若年層の参加の推進が必要となっています。	
		農業用施設	農村整備課	農用地、施設は、老朽化が進み修繕や、更新工事が必要である。	
	産業振興	企業誘致	都市整備課	経済対策が進み、業績が好転し、企業の投資が目立つようになってきました。既存企業の事業活動も活発化し、東海環状道路整備、リニアの稼働、東京オリンピックは中部地域の更なる発展の絶好の機会です。将来展望に見合った企業を見極めながら、この地域に適した誘致活動を積極的に行う必要があります。	
		工業団地管理	都市整備課	新規に進出する企業以外に、景気回復により事業用地の拡張等や小規模の進出を希望している企業からの相談が寄せられています。	
		商工業	商工観光課	阿下喜周辺の商店街では閉鎖する店舗もあり、中心街としての役割が衰えています。工業面では多くの工場が誘致されています。商業面では、集客・観光面に関して力が不足しています。	
	観光		商工観光課	平成26年7月14日にいなべ市サイクル・ツーリズム実行委員会を発足。自転車を活用したまちづくりを行っています。平成27年4月1日には地域おこし協力隊を1名任用し、連携して事業を進めています。平成27年5月19日、第18回ツアー・オブ・ジャパン（TOJ）を当市に誘致し、初開催しました。整備された幹線道路や豊かな自然景観のもとでサイクリングを楽しむ人が多く見受けられますが、いなべの魅力をPRするコースや店舗、看板の整備ができていません。また、サイクリストと地元住民との交流を地域活性化につなげられていません。	
	労働		商工観光課	市内勤労者の福祉の増進及び生活の安定を図るため、東海労働金庫に資金を預託し、生活資金を低利で融資しています。周知しているものの、利用される方は多くありません。	

産業部会

## いなべ市総合計画基本計画成果一覧表

### ◎本表について

いなべ市では、総合的かつ長期的な行政運営を図るため、平成18年度より「第1次いなべ市総合計画」に基づき、さまざまな事業を進めてきました。この総合計画の達成状況・進捗状況を定量的に判断できるように、基本計画ごとに施策成果指標を設け、平成27年度の目標値を設定しています。本表は平成27年度の目標値に対する平成26年度末現在の達成状況をまとめたものです。

### ◎指標について

#### 【指標名】

基本計画を達成するために設定された施策成果指標名を示しています。

#### 【区分】

1期（H18～H22）2期（H23～H27）のうち、指標を設定した期間を示しています。

なお、●は2期計画期間中に追加設定した指標です。

#### 【指標の種類】

総合計画において設定した施策成果指標のうち、施策評価上で主要なものを施策指標、それ以外のものを参考指標としています。

#### 【当初値】

指標を設定した当初の値を示しています。

1期・2期継続した指標については2期当初の値としています。

#### 【目標値】

H27年度末における各指標の目標値を示しています。

#### 【H26実績値】

H26年度末における各指標の値を示しています。

#### 【達成進捗率】

$(H26実績値 - 当初値) / (目標値 - 当初値) \times 100(\%)$ としています。

#### 【進捗度評価】

達成進捗率が100%以上の指標を「達成」、60%～99%の指標を「達成見込」、進捗率1%～59%の指標を「改善」、0%以下の指標を「未達成」と示しています。



管理 番号	総合計画				分野	指標名	区分		指標の 種類	指標の計算式もしくは考え方	当初値		目標値	
	章		節				1期	2期			1期 (H16年度)	2期 (H21年度)	1・2期 (H27年度)	
1	1	市民生活を支え、豊かな交流を育む都市づくりをめざして	1	充実した公共交通網の整備・促進	公共交通	鉄道利用者数	○	○	施策指標	北勢線 年間利用者数（北勢線活性化基本計画より）	1,922,000人		2,710,000人	
2	1	市民生活を支え、豊かな交流を育む都市づくりをめざして	1	充実した公共交通網の整備・促進	公共交通	福祉バス利用者数		○	参考指標		180,000人		117,000人	
3	1	市民生活を支え、豊かな交流を育む都市づくりをめざして	1	充実した公共交通網の整備・促進	公共交通	駐輪場・駐車場利用率		●	参考指標				75%	
4	1	市民生活を支え、豊かな交流を育む都市づくりをめざして	2	情報ネットワークづくりの推進	情報	無線による情報通信基盤の整備	○		施策指標	行政からの情報を直接全市民に周知できる端末の整備。	15.0%		100.0%	
5	1	市民生活を支え、豊かな交流を育む都市づくりをめざして	2	情報ネットワークづくりの推進	情報	電子申請等の利用可能アプリケーションの数	○		施策指標		0個		20個	
6	1	市民生活を支え、豊かな交流を育む都市づくりをめざして	2	情報ネットワークづくりの推進	情報	業務用コンピュータアプリケーションの数	○		施策指標		0個		7個	
7	1	市民生活を支え、豊かな交流を育む都市づくりをめざして	3	快適な道路網の充実	道路	市道の改良延長	○	○	施策指標		461 km		473 km	
8	1	市民生活を支え、豊かな交流を育む都市づくりをめざして	4	暮らしを支える上水道の充実	上水道	1年当たりの有収率	○	○	参考指標		86.40%		92.00%	
9	1	市民生活を支え、豊かな交流を育む都市づくりをめざして	4	暮らしを支える上水道の充実	上水道	1 t 当たりの給水原価	○	○	施策指標		187.39円		145円	
10	1	市民生活を支え、豊かな交流を育む都市づくりをめざして	4	暮らしを支える上水道の充実	上水道	簡易水道地区数		○	参考指標		5地区		2地区	
11	1	市民生活を支え、豊かな交流を育む都市づくりをめざして	5	美しい水環境の創出	下水道	下水道整備率	○	○	施策指標	供用開始面積÷事業認可面積	92.00%		100%	
12	1	市民生活を支え、豊かな交流を育む都市づくりをめざして	5	美しい水環境の創出	下水道	下水道接続率（水洗化率）	○	○	参考指標	水洗化人口÷供用開始区域内人口	80.20%		100.00%	
13	1	市民生活を支え、豊かな交流を育む都市づくりをめざして	5	美しい水環境の創出	下水道	浄化槽設置整備事業補助金交付件数		●	参考指標				50件	
14	1	市民生活を支え、豊かな交流を育む都市づくりをめざして	5	美しい水環境の創出	下水道	浄化槽設備維持管理費補助金交付件数		●	参考指標				55件	
15	1	市民生活を支え、豊かな交流を育む都市づくりをめざして	6	秩序ある土地利用の促進	都市計画	用途地域面積		○	施策目標		402ha		450ha	
16	1	市民生活を支え、豊かな交流を育む都市づくりをめざして	6	秩序ある土地利用の促進	都市計画	建築開発申請件数		●	参考指標				200件	
17	1	市民生活を支え、豊かな交流を育む都市づくりをめざして	6	秩序ある土地利用の促進	都市計画	地籍着手面積		○	施策目標		50ha		55ha	
18	2	安心・安全の確保と資源循環型のまちづくりをめざして	1	災害に強いまちづくり	防災	消防力の充足率	○		施策指標	消防庁の基準に基づく消防設備及び消防水利の目標に対する現有割合	65.00%		75.00%	
19	2	安心・安全の確保と資源循環型のまちづくりをめざして	1	災害に強いまちづくり	防災	いなべ市地域防災計画改定・改正回数		○	施策目標		1回		5回	
20	2	安心・安全の確保と資源循環型のまちづくりをめざして	1	災害に強いまちづくり	防災	自然災害に対する不安度の改善（雨量情報提供箇所数）		●	参考指標				12箇所	
21	2	安心・安全の確保と資源循環型のまちづくりをめざして	1	災害に強いまちづくり	防災	救命救急訓練実施地区団		○	施策目標		2地区団		4地区団	
22	2	安心・安全の確保と資源循環型のまちづくりをめざして	1	災害に強いまちづくり	防災	山岳救助訓練実施地区団数		○	参考指標		1地区団		3地区団	
23	2	安心・安全の確保と資源循環型のまちづくりをめざして	1	災害に強いまちづくり	防災	消防団員数		○	参考指標		324人		327人	
24	2	安心・安全の確保と資源循環型のまちづくりをめざして	1	災害に強いまちづくり	防災	自主防災組織数		○	施策目標		82団体		119団体	

H26実績値 (H27.3月末現在)	達成 進捗率	進捗度評価	担当部局	備考	未達成とな理由等
2,438,911人	66%	達成見込	交通政策課		
99,888人	-15%	未達成	交通政策課	参考指標名及びH27年度目標値変更 (19万人→11万7千人)	福祉バスの利用者は主に高齢女性ですが、年々、市内の高齢女性の中で自動車免許所持者の割合が高くなっていると想定され、福祉バスを移動手段としなくても、自家用車で移動できる方が増加していることも要因と考えられます。
75%	100%	達成	交通政策課	鉄道利用施策として追加	
15.0%	0%	未達成	危機管理課		H26年度にFM波の防災ラジオを全戸配布することで目標値を達成する予定です。
64個	320%	達成	法務情報課	・電子申請(電子1簡易を1)・メール配信・GIS・条例閲覧・図書検索・パブコメ・ゴミ検索・CMS・クレジット収納	
7個	100%	達成	法務情報課	図面・例規・契約管理・公有財産・勤務管理・給与明細・課税ファイリング・滞納支援・職員ポータル・自立支援・学齢簿・就学援助・水道・下水	
530 km	575%	達成	建設課	前期指標として道路改良の延長としてH25実績値に計上した延長はH25年度中に増加した数を計上したものであり、H26実績値は市が管理する道路台帳の規格改良済延長で正確な実績値です。よって、H27年度目標値の473kmを大きく上回っています。	
76.30%	-180%	未達成	水道工務課	平成26年度決算数値	総管路延長660kmに対し漏水発見次第、順次修繕工事を施していますが、経年による老朽管が増加しており、漏水調査を行い修繕に至るには、現在稼働している事業量からすると経費負担が大きすぎる状況にあります。
143円	105%	達成	水道工務課	平成26年度決算数値	
2地区	100%	達成	水道工務課		
94.5%	31%	改善	下水道課	認可区域面積の拡大により、率低下 達成困難	
94.0%	70%	達成見込	下水道課	認可区域拡大により未整備区域が増加 達成困難	
8件	16%	改善	生活環境課	下水道の適切な維持監視施策として追加	
47件	85%	達成見込	生活環境課		
402ha	0%	未達成	都市整備課		阿下喜の住居系、商業系や前林、鶴沢の工業系など用途地域の指定を想定していましたが、具体的な土地利用が定まっていないため用途指定に至りませんでした。
148件	74%	達成見込	都市整備課	市街地整備の促進施策として追加	
23ha	-540%	未達成	管理課 (用地課)	施策指標名変更 (調査着手面積→地籍着手面積)	人員不足のため調査面積増加を断念したことによる。
72.00%	70%	達成見込	危機管理課		
0回	-25%	未達成	危機管理課	27年度の目標値は累積値	H26年度に全面的な改定を予定していましたが、三重県の防災計画(風水害編)の遅延により平成26年度より地震編を先行し計画を策定中。平成27年度末までには改訂終了。
5箇所	42%	改善	危機管理課	いなべ市地域防災計画に基づく防犯対策策として追加	
4地区団	100%	達成	危機管理課	消防団員として必要な知識の習得の為普通救命講習を実施し、資質向上に努める	
2地区団	50%	改善	危機管理課		
322人	-67%	未達成	危機管理課		役員による新入団員の掘り起こしや、消防団協力事業所への入団依頼等を積極的に行っていますが定数確保まで至りませんでした。企業が実施する祭りなどで消防団のPRをし団員の増加を目指します。
62団体	-54%	未達成	危機管理課	近年大規模な災害が発生しておらず、自主防災組織を組織化しようとする自治会が少ない。しかし南海トラフなど迫る巨大地震などに対し組織化を必要があり、資機材整備を支援すると共に組織化に向けてよびかけていく。実際に活動をしている自治会を計上しており、活動のない自治会については組織なしとしている。	未組織自治会での新たな防災活動などを実施した経緯がなかったためです。 (災害時要援護者避難支援制度への取組・防災訓練・防災資機材整備など)

管理 番号	総合計画		分野	指標名	区分		指標の 種類	指標の計算式もしくは考え方	当初値		目標値	
	章	節			1期	2期			1期 (H16年度)	2期 (H21年度)	1・2期 (H27年度)	
25	2	安心・安全の確保と資源循環型のまちづくりをめざして	2	安全で明るいまちづくり	防犯	自主的な防犯活動を行う地域組織数	○	○	施策指標	恒常的にパトロール活動など、実質的な活動を行う地域組織の数	2団体	15団体
26	2	安心・安全の確保と資源循環型のまちづくりをめざして	2	安全で明るいまちづくり	防犯	防犯ボランティア団体(自治会含む)組織数		○	施策指標		19団体	40団体
27	2	安心・安全の確保と資源循環型のまちづくりをめざして	2	安全で明るいまちづくり	防犯	防犯灯設置灯数(修繕含む)		●	参考指標			150灯
28	2	安心・安全の確保と資源循環型のまちづくりをめざして	2	安全で明るいまちづくり	交通安全	交通安全に関わる街頭指導者数	○	○	施策指標		440人	5,500人
29	2	安心・安全の確保と資源循環型のまちづくりをめざして	3	環境に優しいまちづくり	リサイクル	ごみの排出量	○	○	施策指標		32,000t	10,000t
30	2	安心・安全の確保と資源循環型のまちづくりをめざして	3	環境に優しいまちづくり	リサイクル	廃食用油のリサイクル	○	○	参考指標	市の受入量	26,000ℓ	10,000ℓ
31	2	安心・安全の確保と資源循環型のまちづくりをめざして	3	環境に優しいまちづくり	リサイクル	生ゴミの堆肥化	○		施策指標	農業公園園芸塾の指導による実績 一袋当たり20kg	110袋	150袋
32	2	安心・安全の確保と資源循環型のまちづくりをめざして	3	環境に優しいまちづくり	リサイクル	ごみ再資源化率	○	○	参考指標	容器包装リサイクル法に基づく再資源化率	50%	79%
33	2	安心・安全の確保と資源循環型のまちづくりをめざして	3	環境に優しいまちづくり	環境	環境活動を推進する環境保全監視員数	○		施策指標		0人	12人
34	2	安心・安全の確保と資源循環型のまちづくりをめざして	3	環境に優しいまちづくり	環境	事業者の自主的な環境管理の実施数	○		施策指標		28事業数	60事業数
35	2	安心・安全の確保と資源循環型のまちづくりをめざして	3	環境に優しいまちづくり	環境	生活排水処理率	○		施策指標	公共下水道などによる生活排水の処理率	78%	98%
36	2	安心・安全の確保と資源循環型のまちづくりをめざして	3	環境に優しいまちづくり	環境	公害等の苦情・相談件数		○	施策指標		11件	0件
37	2	安心・安全の確保と資源循環型のまちづくりをめざして	3	環境に優しいまちづくり	環境	環境保全協定締結事業者数		○	参考指標		31事業者	54事業者
38	2	安心・安全の確保と資源循環型のまちづくりをめざして	4	みどり豊かなまちづくり	景観公園	ホームページアクセス件数		○	施策指標	HP「いなべ市の自然」「自然学習園ふるさとの森」へのアクセス件数	5,450件	4,500件
39	2	安心・安全の確保と資源循環型のまちづくりをめざして	4	みどり豊かなまちづくり	景観公園	公園ボランティアの団体数	○	○	参考指標	自然学習園で活動するボランティア組織	0団体	1団体
40	2	安心・安全の確保と資源循環型のまちづくりをめざして	4	みどり豊かなまちづくり	景観公園	大井田西部公園管理		●	参考指標			27回
41	2	安心・安全の確保と資源循環型のまちづくりをめざして	4	みどり豊かなまちづくり	景観公園	いなべ公園の入園者数		○	参考指標		61,000人	70,000人
42	2	安心・安全の確保と資源循環型のまちづくりをめざして	4	みどり豊かなまちづくり	景観公園	花づくり運動助成金の交付件数		●	参考指標			21件
43	2	安心・安全の確保と資源循環型のまちづくりをめざして	5	調和のとれた居住環境づくり	住宅	耐震診断の補助制度の活用件数	○		施策指標		20戸	200戸
44	2	安心・安全の確保と資源循環型のまちづくりをめざして	5	調和のとれた居住環境づくり	住宅	木造耐震診断戸数	○	○	施策指標		177戸	450戸
45	2	安心・安全の確保と資源循環型のまちづくりをめざして	5	調和のとれた居住環境づくり	住宅	耐震補強工事の補助制度の活用件数	○		施策指標		0戸	20戸
46	2	安心・安全の確保と資源循環型のまちづくりをめざして	5	調和のとれた居住環境づくり	住宅	空き屋バンク制度の成約数		○	参考指標	補助制度創設以降の補助金交付実績の累計戸数	10件	50件
47	2	安心・安全の確保と資源循環型のまちづくりをめざして	5	調和のとれた居住環境づくり	住宅	空き屋バンク制度の物件登録数		●	参考指標			45件
48	3	健やかに育ち、個性が輝く人づくりをめざして	1	生涯学習による人づくり・まちづくりの推進	生涯学習	生涯学習講座開催回数	○		施策指標	開催回数	4回	10回
49	3	健やかに育ち、個性が輝く人づくりをめざして	1	生涯学習による人づくり・まちづくりの推進	生涯学習	生涯学習講座参加者数	○		施策指標	参加者数	417人	1,000人
50	3	健やかに育ち、個性が輝く人づくりをめざして	1	生涯学習による人づくり・まちづくりの推進	生涯学習	生涯学習講座コーディネートボランティアの人数		○	施策指標		0人	30人

H26実績値 (H27.3月末現在)	達成 進捗率	進捗度評価	担当部局	備考	未達成となった理由等
7団体	38%	改善	総務課	前期指標として自主防犯活動を行う地域組織数のH26実績値に計上した7団体は26年度中に増加した数を計上したものであり、合計として44団体が正確な実績値です。よって、H27年度目標値の15団体を大きく上回っています。この自主防犯活動を行う地域組織数の指標は、後期計画では指標名を防犯ボランティア団体組織数として取り組んでいます。 (現状値平成21年度19団体、平成27年度目標値を40団体とし、平成26年度の実績値は44団体となっています。)	
44団体	119%	達成	総務課		
175灯	117%	達成	総務課	住民に対する防災意識普及施策として追加	
5,595人	102%	達成	管理課	交通安全街頭指導のボランティアに関わる人数	
13,077t	86%	達成見込	生活環境課		
8,460t	110%	達成見込	生活環境課		
-	-	その他	生活環境課	H19年度に堆肥化講座を廃止したことにより実績値なし	
78%	97%	達成	生活環境課		
4人	33%	改善	生活環境課		
21事業数	-22%	未達成	生活環境課		環境保全協定締結事業者が36事業者となり、そのうち施設改良等で監視測定の必要がなくなった事業者があったため、21事業者となりました。
97%	95%	達成見込	生活環境課		
6件	45%	改善	生活環境課		
36事業者	22%	改善	生活環境課		
50,645件	-4,757%	達成	自然学習室	集計対象をHP「いなべ市の自然」「自然学習園ふるさとの森」のみに変更及びH27年度目標値変更(8,700件→4,500件)	
0団体	0%	未達成	自然学習室	「自然環境保全を行うボランティア団体数」から指標名変更	講座受講者の組織化をすすめ、「ふるさとの森」の自然環境をボランティアで保全することを目標としているが、中心的に活動いただける人材がいないためです。
26回	96%	達成見込	自然学習室	都市公園の整備施策として追加	
61,400人	4%	改善	都市整備課	H27年度目標値変更 (80,000人→70,000人)	
21件	100%	達成	都市整備課	緑化の推進政策として追加	
351戸	184%	達成	都市整備課		
351戸	64%	達成見込	都市整備課	補助金交付実績累計	
14戸	70%	達成見込	都市整備課		
28件	45%	改善	都市整備課		
36件	80%	達成見込	都市整備課	空き家住宅活用施策として追加	
15回	183%	達成	生涯学習課		
2,147人	297%	達成	生涯学習課		
0人	0%	未達成	生涯学習課		生涯学習講座の講座内容は「学びのきっかけづくり」に主眼を置いています。そのため、受講者の中から、コーディネートボランティアを依頼し、講座内容の検討などが実施できない状況です。

管理 番号	総合計画		分野	指標名	区分		指標の 種類	指標の計算式もしくは考え方	当初値		目標値	
	章	節			1期	2期			1期 (H16年度)	2期 (H21年度)	1・2期 (H27年度)	
51	3	健康やかに育ち、個性が輝く人づくりをめざして	1	生涯学習による人づくり・まちづくりの推進	生涯学習	郷土資料館来場者数		●	参考指標			1,200人
52	3	健康やかに育ち、個性が輝く人づくりをめざして	1	生涯学習による人づくり・まちづくりの推進	生涯学習	図書貸し出し冊数	○		施策指標	冊数	185,890冊	200,000冊
53	3	健康やかに育ち、個性が輝く人づくりをめざして	1	生涯学習による人づくり・まちづくりの推進	生涯学習	図書館利用者数	○		施策指標	利用者数	59,965人	65,000人
54	3	健康やかに育ち、個性が輝く人づくりをめざして	1	生涯学習による人づくり・まちづくりの推進	生涯学習	インターネット系図書館システムの利用人数		○	施策指標		44,932人	210,000人
55	3	健康やかに育ち、個性が輝く人づくりをめざして	1	生涯学習による人づくり・まちづくりの推進	生涯学習	市立図書館貸出冊数		●	参考指標			235,000冊
56	3	健康やかに育ち、個性が輝く人づくりをめざして	2	豊かな人間性を培う学校教育の充実	教育	学校経営品質に取り組んでいる学校の割合	○		施策指標	児童・生徒や保護者、地域から信頼される活力ある学校づくりを進めるため、学校自ら継続的な改善に取り組んでいる学校数	2校	19校
57	3	健康やかに育ち、個性が輝く人づくりをめざして	2	豊かな人間性を培う学校教育の充実	教育	指導力向上を図る教育研修講座の年間実施回数	○		施策指標		2回	15回
58	3	健康やかに育ち、個性が輝く人づくりをめざして	2	豊かな人間性を培う学校教育の充実	教育	指導主事の学校への年間要請訪問回数	○		施策指標		25回	40回
59	3	健康やかに育ち、個性が輝く人づくりをめざして	2	豊かな人間性を培う学校教育の充実	教育	放課後の児童健全育成事業の定員数（民立民営による放課後児童クラブの定員）	○		施策指標	定員	10人	130人
60	3	健康やかに育ち、個性が輝く人づくりをめざして	2	豊かな人間性を培う学校教育の充実	教育	放課後の児童健全育成事業の実施か所数（民立民営による放課後児童クラブの実施か所数）	○		施策指標	実施か所	1か所	8か所
61	3	健康やかに育ち、個性が輝く人づくりをめざして	2	豊かな人間性を培う学校教育の充実	教育	QU調査で成果・向上している学校数		○	施策指標		8校	19校
62	3	健康やかに育ち、個性が輝く人づくりをめざして	2	豊かな人間性を培う学校教育の充実	教育	スクールサポーター配置校数（小学校）		●	参考指標			15校
63	3	健康やかに育ち、個性が輝く人づくりをめざして	2	豊かな人間性を培う学校教育の充実	教育	スクールサポーター配置人数（中学校）		●	参考指標			8人
64	3	健康やかに育ち、個性が輝く人づくりをめざして	2	豊かな人間性を培う学校教育の充実	教育	保護者や地域住民が学校運営に深く関わる学校数		○	施策指標		3校	6校
65	3	健康やかに育ち、個性が輝く人づくりをめざして	2	豊かな人間性を培う学校教育の充実	教育	耐震化の完了学校数（小学校）		○	施策指標			15校
66	3	健康やかに育ち、個性が輝く人づくりをめざして	2	豊かな人間性を培う学校教育の充実	教育	学校給食（中学校）		○	参考指標			4校
67	3	健康やかに育ち、個性が輝く人づくりをめざして	2	豊かな人間性を培う学校教育の充実	教育	耐震化の完了学校数（中学校）		○	参考指標			4校
68	3	健康やかに育ち、個性が輝く人づくりをめざして	2	豊かな人間性を培う学校教育の充実	教育	教育研究所講座等参加者数		○	施策指標		1,400人	1,800人
69	3	健康やかに育ち、個性が輝く人づくりをめざして	2	豊かな人間性を培う学校教育の充実	教育	研究指定校に指定した学校数		○	施策指標		9校	19校
70	3	健康やかに育ち、個性が輝く人づくりをめざして	3	青少年の夢を育む地域社会の醸成	青少年	青少年健全育成事業数	○	○	施策指標	青少年育成市民会議、NPO等の地域団体と連携して実施した青少年健全育成のための事業数	12回	28回
71	3	健康やかに育ち、個性が輝く人づくりをめざして	3	青少年の夢を育む地域社会の醸成	青少年	こどもを守るいえの設置箇所数	○	○	参考指標		1,024か所	1,040か所
72	3	健康やかに育ち、個性が輝く人づくりをめざして	4	多彩で個性ある文化の創造と継承	文化芸術	市文化協会への公民館講座委託件数	○		施策指標	現在一部のサークル活動によって行われている趣味・教養等の講座を広く市民に開放する	0件	20件
73	3	健康やかに育ち、個性が輝く人づくりをめざして	4	多彩で個性ある文化の創造と継承	文化芸術	埋蔵文化財の行政的保護対象範囲策定のための作業進捗率	○		施策指標	調査対象区域を悉皆的に踏査する「詳細分布調査」における遺跡地図と遺跡台帳の整備率	15%	100%
74	3	健康やかに育ち、個性が輝く人づくりをめざして	4	多彩で個性ある文化の創造と継承	文化芸術	いなべ市文化協会の会員数		○	施策指標		1,666人	2,000人
75	3	健康やかに育ち、個性が輝く人づくりをめざして	4	多彩で個性ある文化の創造と継承	文化芸術	市民祭展示部門の出展者数		●	参考指標			800人
76	3	健康やかに育ち、個性が輝く人づくりをめざして	5	生涯スポーツの振興	スポーツ	市民の運動実施率	○		施策指標	週1回以上の運動実施率	17.8%	50.0%

H26実績値 (H27.3月末現在)	達成 進捗率	進捗度評価	担当部局	備考	未達成となつた理由等
1,140人	95%	達成見込	生涯学習課	地域文化継承の推進施策として追加	
195,100冊	65%	達成見込	生涯学習課		
46,072人	-276%	未達成	生涯学習課		行政改革による公共施設の統廃合計画により、図書館は統廃合や読み聞かせへの拠点化を進めています。機能移転のため員弁図書館が半年にわたり休館しました。
481,867人	265%	達成	生涯学習課	H27年度目標値変更 (50,000人→210,000人)	
195,100冊	83%	達成見込	生涯学習課	生涯学習施設利便性向上施策として追加	
19校	100%	達成	学校教育課		
29回	208%	達成	学校教育課		
62回	247%	達成	学校教育課		
140人	108%	達成	学校教育課		
6か所	71%	達成見込	学校教育課		
11校	27%	改善	学校教育課		
8校	53%	改善	学校教育課	確かな学力の向上施策として追加	
8人	100%	達成	学校教育課	確かな学力の向上施策として追加	
19校	533%	達成	学校教育課		
15校	100%	達成	教育総務課		
4校	100%	達成	教育総務課		
4校	100%	達成	教育総務課		
1,351人	-12%	達成	学校教育課	H27年度目標値変更 (1,600人→1,800人)	
18校	90%	達成見込	学校教育課		
23回	69%	達成見込	生涯学習課	H27年度目標値変更 (26回→28回)	
1,005か所	-119%	未達成	生涯学習課	H27年度目標値変更 (1,050箇所→1,040箇所)	設置いただける家について毎年確認を行っていますが、高齢化され継続ができない家や少子化による子どもの減少などの影響により設置箇所が減少したと考えられます。
0件	0%	未達成	生涯学習課		公民館講座の委託を取りやめて自主文化事業の委託に改めたため。
100%	100%	達成	生涯学習課		
1,133人	-160%	未達成	生涯学習課		参加団体の構成員の減少があります。
422人	53%	改善	生涯学習課	文化芸術活動支援施策として追加	
-	-	その他	生涯学習課	H25実績値を集計していない	

管理 番号	総合計画				分野	指標名	区分		指標の 種類	指標の計算式もしくは考え方	当 初 値		目 標 値	
	章		節				1期	2期			1期 (H16年度)	2期 (H21年度)	1・2期 (H27年度)	
77	3	健やかに育ち、 個性が輝く人づくりをめざして	5	生涯スポーツの振興	スポーツ	スポーツイベントの参加者数		○	施策指標		3,450人	4,000人		
78	3	健やかに育ち、 個性が輝く人づくりをめざして	5	生涯スポーツの振興	スポーツ	スポーツ団体所属会員数		○	参考指標		358人	450人		
79	3	健やかに育ち、 個性が輝く人づくりをめざして	5	生涯スポーツの振興	スポーツ	スポーツ施設の年間利用回数	○		参考指標	社会体育施設の利用日数（延べ）	4,678日	5,500日		
80	3	健やかに育ち、 個性が輝く人づくりをめざして	5	生涯スポーツの振興	スポーツ	市内体育施設の年間延べ利用人数		○	参考指標		240,000人	289,000人		
81	4	心ふれあう支え合いの 地域づくりをめざして	1	市民が参加する 福祉のまちづくり	地域 福祉	ボランティア登録グループ数	○	○	施策指標		39グループ	60グループ		
82	4	心ふれあう支え合いの 地域づくりをめざして	1	市民が参加する 福祉のまちづくり	地域 福祉	ボランティアセンター登録人数	○	○	参考指標		642人	1,200人		
83	5	心ふれあう支え合いの 地域づくりをめざして	2	市民が参加する 福祉のまちづくり	地域 福祉	市民感謝祭への参加者数		○	参考指標		2,500人	3,000人		
84	4	心ふれあう支え合いの 地域づくりをめざして	2	未来を育む 児童福祉の推進	子育て	通常保育事業の定員数	○		施策指標		1,520人	1,600人		
85	4	心ふれあう支え合いの 地域づくりをめざして	2	未来を育む 児童福祉の推進	子育て	延長保育事業の定員	○	○	施策指標	定員	4人	36人		
86	4	心ふれあう支え合いの 地域づくりをめざして	2	未来を育む 児童福祉の推進	子育て	延長保育事業の実施か所数	○		施策指標	実施か所	2か所	4か所		
87	4	心ふれあう支え合いの 地域づくりをめざして	2	未来を育む 児童福祉の推進	子育て	休日保育事業の定員	○		施策指標	定員	0人	40人		
88	4	心ふれあう支え合いの 地域づくりをめざして	2	未来を育む 児童福祉の推進	子育て	休日保育事業の実施か所数	○		施策指標	実施か所	0か所	2か所		
89	4	心ふれあう支え合いの 地域づくりをめざして	2	未来を育む 児童福祉の推進	子育て	病後児保育の定員	○		施策指標	定員	0人	4人		
90	4	心ふれあう支え合いの 地域づくりをめざして	2	未来を育む 児童福祉の推進	子育て	病後児保育の実施か所数	○		施策指標	実施か所	0か所	1か所		
91	4	心ふれあう支え合いの 地域づくりをめざして	2	未来を育む 児童福祉の推進	子育て	地域子育て支援センターの実施か所数	○		施策指標		6か所	7か所		
92	4	心ふれあう支え合いの 地域づくりをめざして	2	安心して産み育てられる 子育て環境の充実	子育て	子育て応援団の人数		○	施策指標		166人	300人		
93	4	心ふれあう支え合いの 地域づくりをめざして	2	安心して産み育てられる 子育て環境の充実	子育て	ファミリー・サポート・センター会員数		○	参考指標		187人	300人		
94	4	心ふれあう支え合いの 地域づくりをめざして	2	安心して産み育てられる 子育て環境の充実	子育て	出前ひろば・出前テントひろばの開催回数		○	参考指標		83回	150回		
95	4	心ふれあう支え合いの 地域づくりをめざして	2	保育サービス・子育て 支援サービスの充実	子育て	ステップアップ教室の開催回数		○	参考指標		10回	30回		
96	4	心ふれあう支え合いの 地域づくりをめざして	2	子育て相談、 育児支援体制の推進	子育て	要支援児（者）支援対策地域協議会実務者会議開催回数		○	施策指標		0回	13回		
97	4	心ふれあう支え合いの 地域づくりをめざして	2	生活弱者に対する 支援策の推進	子育て	一人親家庭の就労自立支援費の受給者数		○	施策指標		2人	5人		
98	4	心ふれあう支え合いの 地域づくりをめざして	3	いきいき暮らせる 高齢者福祉の推進	高齢者	介護予防にこやかコースの参加者（集会所・元気リーダーコース）		○	施策指標		20,216人	22,200人		
99	4	心ふれあう支え合いの 地域づくりをめざして	3	いきいき暮らせる 高齢者福祉の推進	高齢者	ふれあいサロンの実施か所数	○	○	参考指標		57か所	110か所		
100	4	心ふれあう支え合いの 地域づくりをめざして	3	いきいき暮らせる 高齢者福祉の推進	高齢者	二次予防対象者		●	参考指標				3,500人	
101	4	心ふれあう支え合いの 地域づくりをめざして	3	いきいき暮らせる 高齢者福祉の推進	高齢者	要介護認定率		○	施策指標		15%	15%		
102	4	心ふれあう支え合いの 地域づくりをめざして	3	いきいき暮らせる 高齢者福祉の推進	高齢者	介護保険事業		●	参考指標				2,400件	
103	4	心ふれあう支え合いの 地域づくりをめざして	3	いきいき暮らせる 高齢者福祉の推進	高齢者	介護サービス給付事業		●	参考指標				38,000件	

H26実績値 (H27.3月末現在)	達成 進捗率	進捗度評価	担当部局	備考	未達成となった理由等
760人	-48%	未達成	生涯学習課		全市民を対象とするイベントから、種目を特定したスポーツイベントへ移行したため。
837人	521%	達成	生涯学習課		
3,841日	-102%	未達成	生涯学習課		体育施設の老朽化に伴い、北勢体育館(休止)、北勢・大安プール(廃止)や員弁体育館改修による休止などを行った影響により、利用回数が減少したと考えられます。
181,344人	-120%	未達成	生涯学習課		体育施設の老朽化に伴い、北勢体育館(休止)、北勢・大安プール(廃止)や員弁体育館改修による休止などを行った影響により、利用者が減少したと考えられます。また、利用団体の構成員が減少している影響もあります。
69グループ	143%	達成	人権福祉課	いなべ市社会福祉協議会の登録者数	
1,379人	132%	達成	人権福祉課		
3,500人	200%	達成	人権福祉課		
1,480人	-50%	未達成	子ども家庭課 (保育課)		対象児童数の減少に伴う保育所統合を行ったためです。笠間第1と第2の2園を統合してH25笠間保育園を新設した。減少による待機児童は発生していません。
52人	150%	達成	子ども家庭課 (保育課)		
2か所	0%	未達成	子ども家庭課 (保育課)		計画策定時に需要の増加を予想したが、増設を必要とするほど増加しなかったためです。
0人	0%	未達成	子ども家庭課 (保育課)		計画策定時に需要の増加を予想したが、定員の変更を要するほどの増加がなかったためです。節電対策に伴う企業の土・日換業の際には臨時開園を行いました。1~4名の利用でした。
0か所	0%	未達成	子ども家庭課 (保育課)		計画策定時に需要の増加を予想したが、定員の変更を要するほどの増加がなかったためです。節電対策に伴う企業の土・日換業の際には臨時開園を行いました。1~4名の利用でした。
0人	0%	未達成	子ども家庭課 (保育課)		計画策定時に需要の発生を予想したが定員の設定には至りませんでした。ファミリー・サポート・センター事業の一つとして実施しています。
0か所	0%	未達成	子ども家庭課 (保育課)		計画策定時に需要の発生を予想したが定員の設定には至りませんでした。ファミリー・サポート・センター事業の一つとして実施しています。
5か所	-100%	未達成	子ども家庭課 (児童福祉課)		保育所未就園児童と保護者を対象とした事業ですが、対象となる児童の就園が増加(2歳児就園率約50%)したため増設の必要がなくなりました。
230人	48%	改善	子ども家庭課 (児童福祉課)		子育て支援センター数が7箇所ではなくなったため、応援団の数も目標に届きませんでした。ただし、7箇所300人の目標を5箇所に換算すると214人になり実績値は上回ります。
317人	115%	達成	子ども家庭課 (保育課)		
163回	119%	達成	子ども家庭課 (児童福祉課)	H27年度目標値変更 (125回→150回)	
16回	30%	改善	子ども家庭課 (発達支援課)	所管は、発達支援課 H25度から目標値変更 (30回→16回)	この教室は、個々の対象児童の特性に合った対応を行い、対象児の担任保育士も同席していることから、保育園の負担も増大するため、H25から8回の2クールが適当であると判断し、実施している。
6回	46%	改善	子ども家庭課 (保育課)	H27年度目標値変更 (10回→13回)	
0人	-67%	未達成	子ども家庭課 (保育課)		資格取得による生活安定を目指す事業ですが、利用者が少なかったためです。制度(修学期間中の生活保障や支給期間)上の課題と考えられます。
45,463人	1,273%	達成	長寿福祉課		
113か所	106%	達成	長寿福祉課		
2,578人	74%	達成見込	長寿福祉課	平成23年度に参考指標変更 (ふれあいサロンの実施箇所数→二次予防対象者)	
16%	94%	達成	介護保険課		
2,203件	92%	達成見込	介護保険課	※認定件数 介護保険の安定的な運用施策として追加	
39,483件	104%	達成	介護保険課	※給付件数 高齢者の生活支援サービス充実施策として追加	



管理 番号	総合計画				分野	指標名	区分		指標の 種類	指標の計算式もしくは考え方	当初値		目標値	
	章		節				1期	2期			1期 (H16年度)	2期 (H21年度)	1・2期 (H27年度)	
104	4	心ふれあう支え合いの 地域づくりをめざして	3	いきいき暮らせる 高齢者福祉の推進	高齢者	認知症サポーターの登 録者数		○	施策指標		543人		5,500人	
105	4	心ふれあう支え合いの 地域づくりをめざして	3	いきいき暮らせる 高齢者福祉の推進	高齢者	シルバー人材センター における雇用延べ人数	○		施策指標	年間高齢者雇用実績延べ人数	7,800人		8,000人	
106	4	心ふれあう支え合いの 地域づくりをめざして	3	高齢期を元気に暮らせ るまち作りの推進	高齢者	シルバー人材センター における登録者数		○	参考指標		749人		840人	
107	4	心ふれあう支え合いの 地域づくりをめざして	4	みんなが支え合う 障害者(児)福祉の推進	障害者	通所授産施設の利用定 員数	○		施策指標		92人		100人	
108	4	心ふれあう支え合いの 地域づくりをめざして	4	みんなが支え合う 障害者(児)福祉の推進	障害者	障害者ケアマネジメ ント従事者養成研修の修 了者数	○		施策指標		16人		30人	
109	4	心ふれあう支え合いの 地域づくりをめざして	4	みんなが支え合う 障害者(児)福祉の推進	障害者	療育センターにおける 週当たりの療事業実施 日数	○		施策指標		0日/週		5日/週	
110	4	心ふれあう支え合いの 地域づくりをめざして	4	みんなが支え合う 障害者(児)福祉の推進	障害者	療育センターにおける 週当たりの専門的機能 訓練事業実施日数	○		施策指標		0日/週		4日/週	
111	4	心ふれあう支え合いの 地域づくりをめざして	4	みんなが支え合う 障害者(児)福祉の推進	障害者	相談支援事業者に相 談、情報提供のあった 延べ件数		○	施策指標		1,286件		3,500件	
112	4	心ふれあう支え合いの 地域づくりをめざして	4	みんなが支え合う 障害者(児)福祉の推進	障害者	移動支援事業の利用者 数		○	参考指標		85人		83人	
113	4	心ふれあう支え合いの 地域づくりをめざして	4	みんなが支え合う 障害者(児)福祉の推進	障害者	障がい福祉サービス利 用件数		○	施策指標		2,520件		4,000件	
114	4	心ふれあう支え合いの 地域づくりをめざして	4	みんなが支え合う 障害者(児)福祉の推進	障害者	いなべ市障がい者就労 支援事業(アビレコ活 用計画)の利用決定者 数		○	参考指標		2人		4人	
115	4	心ふれあう支え合いの 地域づくりをめざして	5	生涯を通じた 健康づくりの推進	健康 医療	3歳児健診う歯罹患率	○		施策指標	年度毎の健診受診者に占める う歯罹患率	38.60%		25.00%	
116	4	心ふれあう支え合いの 地域づくりをめざして	5	生涯を通じた 健康づくりの推進	健康 医療	乳幼児の予防接種接種 率	○		施策指標	予防接種の対象月齢人数に占 める割合(乳幼児)	89.10%		95.00%	
117	4	心ふれあう支え合いの 地域づくりをめざして	5	生涯を通じた 健康づくりの推進	健康 医療	高齢者の予防接種接種 率	○		施策指標	予防接種の対象月齢人数に占 める割合(高齢者)	54.20%		65.00%	
118	4	心ふれあう支え合いの 地域づくりをめざして	5	生涯を通じた 健康づくりの推進	健康 医療	人間ドックの充実度	○		施策指標	現状の受診者数より増加	196人		600人	
119	4	心ふれあう支え合いの 地域づくりをめざして	5	生涯を通じた 健康づくりの推進	健康 医療	相談電話件数		○	施策指標		20件		100件	
120	4	心ふれあう支え合いの 地域づくりをめざして	5	生涯を通じた 健康づくりの推進	健康 医療	検診受診率		○	施策指標		30%		40%	
121	4	心ふれあう支え合いの 地域づくりをめざして	5	生涯を通じた 健康づくりの推進	健康 医療	「こんにちは赤ちゃん 訪問」の訪問率		○	施策指標		100%		100%	
122	4	心ふれあう支え合いの 地域づくりをめざして	5	生涯を通じた 健康づくりの推進	健康 医療	1歳6か月児検診受診 率		○	参考指標		97%		100%	
123	4	心ふれあう支え合いの 地域づくりをめざして	5	生涯を通じた 健康づくりの推進	健康 医療	3歳6か月児検診受診 率		○	参考指標		94%		100%	
124	4	心ふれあう支え合いの 地域づくりをめざして	5	生涯を通じた 健康づくりの推進	健康 医療	市民が24時間医療を受 診できる医療機関の数		○	施策指標		1医療機関		1医療機関	
125	4	心ふれあう支え合いの 地域づくりをめざして	5	生涯を通じた 健康づくりの推進	健康 医療	在宅医当番制度利用者 の数		○	参考指標		308人		400人	
126	4	心ふれあう支え合いの 地域づくりをめざして	6	安心して暮らせる 社会保障の充実	社会 保障	特定健診受診者数		○	施策指標		3,374人		4,900人	
127	4	心ふれあう支え合いの 地域づくりをめざして	6	安心して暮らせる 社会保障の充実	社会 保障	1人当たり費用額		○	参考指標		323,503円		350,000円	
128	4	心ふれあう支え合いの 地域づくりをめざして	6	安心して暮らせる 社会保障の充実	社会 保障	保険料収納率		○	参考指標		91%		91%	
129	4	心ふれあう支え合いの 地域づくりをめざして	6	安心して暮らせる 社会保障の充実	社会 保障	福祉医療費受給資格証 交付率		○	施策指標		100%		100%	
130	4	心ふれあう支え合いの 地域づくりをめざして	6	安心して暮らせる 社会保障の充実	社会 保障	国民年金相談件数		○	参考指標		3,900件		4,500件	

H26実績値 (H27.3月末現在)	達成 進捗率	進捗度評価	担当部局	備考	未達成とな理由等
6,269人	116%	達成	長寿福祉課	H27年度目標値変更 (2,300人→5,500人)	
9,188人	694%	達成	長寿福祉課		
762人	14%	改善	長寿福祉課		
220人	1,600%	達成	社会福祉課		
33人	121%	達成	社会福祉課		
0日/週	0%	未達成	社会福祉課		市療育センター建築構想がなくなり、事業を実施しなかったためです。
0日/週	0%	未達成	社会福祉課		市療育センター建築構想がなくなり、事業を実施しなかったためです。
4,725件	155%	達成	社会福祉課	H27年度目標値変更 (2,000件→3,500件)	
58人	-43%	未達成	社会福祉課	H27年度目標値変更 (93人→83人)	夏休み等の児童の外出に利用者が増加すると想定していましたが、放課後児童デイサービス等の新たな支援の利用へと変化したため、利用者が減少したと考えられます。
5,370件	193%	達成	社会福祉課	H27年度目標値変更 (3,000件→4,000件)	
8人	300%	達成	社会福祉課		
20.16%	136%	達成	健康推進課		
96.21%	121%	達成	健康推進課		
53.60%	-6%	未達成	健康推進課		インフルエンザワクチンの値上げ分を自己負担額に転嫁したこと。 市民に対する周知回数が少なかった。
1,965人	438%	達成	健康推進課	平成24年度実績 制度改正により保険年金課と共同事業化	
12件	-10%	未達成	人権福祉課	※いなべ命の相談電話での相談件数	すべて相談日当日で収束できる案件であり、継続的な相談がなかったため。
37.2%	72%	達成見込	健康推進課	平成24年度実績※がん検診の受診率	
100.00%	100%	達成	健康推進課		
96.30%	-23%	未達成	健康推進課		個々の考え方で健診事業を受診されない。 しかし、対象の児については、自宅、支援センター、保育所で全数確認をしている。
97.30%	55%	改善	健康推進課		
1医療機関	100%	達成	健康推進課		
369人	66%	達成見込	健康推進課		
3,812人	29%	改善	保険年金課		
374,268円	192%	達成見込	保険年金課	※国民健康保険 H27年度目標値変更 (330,000円→350,000円)	
92%	100%	達成	保険年金課		
100%	100%	達成	保険年金課		
8,202件	717%	達成	保険年金課		

管理番号	総合計画				分野	指標名	区分		指標の種類	指標の計算式もしくは考え方	当初値		目標値	
	章		節				1期	2期			1期 (H16年度)	2期 (H21年度)	1・2期 (H27年度)	
131	4	心ふれあう支え合いの地域づくりをめざして	6	安心して暮らせる社会保障の充実	社会保障	生活保護世帯	○	○	施策指標		96世帯		113世帯	
132	4	心ふれあう支え合いの地域づくりをめざして	6	安心して暮らせる社会保障の充実	社会保障	稼働能力の向上件数	○		施策指標	(被保護世帯における)新規就労開始件数、就労収入等増加件数	6件		15件	
133	5	にぎわいを創出する活力豊かな産業づくりをめざして	1	魅力ある農林水産業の振興	農業畜産	環境に配慮した安心・安全な水田の栽培面積	○		施策指標	減化学肥料栽培面積	25ha		100ha	
134	5	にぎわいを創出する活力豊かな産業づくりをめざして	1	魅力ある農林水産業の振興	農業畜産	環境に配慮した安心・安全な水田の栽培面積	○		施策指標	減農業栽培面積	5ha		50ha	
135	5	にぎわいを創出する活力豊かな産業づくりをめざして	1	魅力ある農林水産業の振興	農業畜産	直販施設における売上目標額	○		施策指標	いなべ市内の直販所の総計	約1.0億円		約2.5億円	
136	5	にぎわいを創出する活力豊かな産業づくりをめざして	1	魅力ある農林水産業の振興	農業畜産	環境林の整備面積	○		施策指標	環境林づくり協定書の締結数による面積	0ha		100ha	
137	5	にぎわいを創出する活力豊かな産業づくりをめざして	1	魅力ある農林水産業の振興	農業畜産	森林整備面積		○	参考指標		212ha		220ha	
138	5	にぎわいを創出する活力豊かな産業づくりをめざして	1	魅力ある農林水産業の振興	農業畜産	家畜ふん尿堆肥処理量		●	参考指標				6 t	
139	5	にぎわいを創出する活力豊かな産業づくりをめざして	1	魅力ある農林水産業の振興	農業畜産	有害鳥獣対策の実施面積	○		施策指標	電気柵、金網等の防除施設設置面積	400ha		800ha	
140	5	にぎわいを創出する活力豊かな産業づくりをめざして	1	魅力ある農林水産業の振興	農業畜産	鳥獣害防止施設延長距離		○	参考指標		163km		240km	
141	5	にぎわいを創出する活力豊かな産業づくりをめざして	1	魅力ある農林水産業の振興	農業畜産	そば栽培面積		●	参考指標				150ha	
142	5	にぎわいを創出する活力豊かな産業づくりをめざして	1	魅力ある農林水産業の振興	農業畜産	集落協定書締結数		○	施策指標		54集落		100集落	
143	5	にぎわいを創出する活力豊かな産業づくりをめざして	1	魅力ある農林水産業の振興	農業畜産	農業用施設整備箇所数		○	施策指標		70箇所		80箇所	
144	5	にぎわいを創出する活力豊かな産業づくりをめざして	1	魅力ある農林水産業の振興	農業畜産	林道整備箇所数		○	参考指標		10箇所		12箇所	
145	5	にぎわいを創出する活力豊かな産業づくりをめざして	1	魅力ある農林水産業の振興	農業畜産	農用地面積(優良農地面積)		○	施策指標		2,666ha		2,464ha	
146	5	にぎわいを創出する活力豊かな産業づくりをめざして	1	魅力ある農林水産業の振興	農業畜産	農業委員会開催回数		●	参考指標				12回	
147	5	にぎわいを創出する活力豊かな産業づくりをめざして	2	活力ある工業の振興	産業振興	工業団地への企業進出面積	○		施策指標	未立地面積の解消(平成16年度末時点未立地面積:213,000㎡)	0㎡		213,000㎡	
148	5	にぎわいを創出する活力豊かな産業づくりをめざして	2	活力ある工業の振興	産業振興	工業団地造成面積	○		施策指標	未造成面積の解消(平成16年度末時点保有地未造成面積:200,000㎡)	0㎡		200,000㎡	
149	5	にぎわいを創出する活力豊かな産業づくりをめざして	2	活力ある工業の振興	産業振興	企業立地件数(新設・増設)の累計(工業立地動向調査結果)		○	施策指標		2件		7件	
150	5	にぎわいを創出する活力豊かな産業づくりをめざして	2	活力ある工業の振興	産業振興	製造品出荷額等(工業統計市町村編確報値)		○	参考指標		1,000,000百万円		1,200,000百万円	
151	5	にぎわいを創出する活力豊かな産業づくりをめざして	3	にぎわいある商業の振興	商工業	阿下喜温泉温浴施設の整備による集客数	○		施策指標	温浴施設計画入場者数	0人		130,000人	
152	5	にぎわいを創出する活力豊かな産業づくりをめざして	3	にぎわいある商業の振興	商工業	空き店舗の活用及び後継者育成実施数	○		施策指標		0店		7店	
153	5	にぎわいを創出する活力豊かな産業づくりをめざして	3	にぎわいある商業の振興	商工業	商工会への加入団体数		○	施策指標		1,090団体		1,205団体	
154	5	にぎわいを創出する活力豊かな産業づくりをめざして	4	観光の充実	観光	観光入り込み客数	○	○	施策指標		260,000人		500,000人	
155	5	にぎわいを創出する活力豊かな産業づくりをめざして	4	観光の充実	観光	農業公園の「梅まつり」「ぼたんまつり」「藤原パークゴルフ場」への来園者数		○	施策指標		76,819人		100,000人	
156	5	にぎわいを創出する活力豊かな産業づくりをめざして	4	観光の充実	観光	除草等受入量		○	参考指標		2,350トン		2,350トン	

H26実績値 (H27.3月末現在)	達成 進捗率	進捗度評価	担当部局	備考	未達成とな理由等
112世帯	94%	達成見込	社会福祉課	「被保護世帯数」から指標名変更 H27年度目標値変更 (100世帯→113世帯)	
21件	167%	達成	社会福祉課		
46ha	28%	改善	農林振興課	需要に応じた契約栽培を行っているため。	
46ha	91%	達成見込	農林振興課		
約6.6億円	373%	達成	農林振興課		
6ha	6%	改善	農林振興課	H27年度目標値変更 (38ha→40ha)	
212ha	0%	未達成	農林振興課		森林所有者が個別に間伐・枝打ち等を行っているため、当初値を記載して います。
6 t	100%	達成	農林振興課	林業事業普及施策として追加	
964ha	141%	達成	獣害ブランド 対策室		
239km	99%	達成見込	獣害ブランド 対策室		
75ha	50%	改善	獣害ブランド 対策室	安心・安全・安定・安価な農業の 振興施策として追加 栽培期間中に4年連続の集中豪雨を受け、収穫量が通常時の1/3となり 生産者の意欲の減退が見られている。	
89集落	76%	達成見込	農林振興課	H27年度目標値変更 (75集落→100集落)	
75箇所	50%	改善	農村整備課		
6箇所	-200%	未達成	農林振興課		実績値については、豪雨等により被災箇所の復旧整備であり、小規模な整 備は地元で随時行っているため把握していません。
2,628ha	19%	達成	農業委員会		
12回	100%	達成	農業委員会	農業委員会組織強化施策として追加	
473,214㎡	222%	達成	都市整備課		
0㎡	0%	未達成	都市整備課		目標値200,000㎡は前林工業団地と鶴沢工業団地の合計です。 前林工業団地は工業団地として設計は完了し、文化財調査の試掘も完了し ていますが、具体的な企業誘致案件もなく造成工事に至っていません。 鶴沢工業団地は、一部太陽光発電事業者に売却し、残りは障害者雇用を 前提とした野菜作り事業者と使用貸借契約を締結し農業的な土地利用を 図っています。
1件	-20%	未達成	都市整備課		平成26年度は1件の企業立地の申出がありました。(昭和電線ケーブル)
1,178,973百万円	89%	達成見込	都市整備課		
140,605人	108%	達成	商工観光課		
0店	0%	未達成	商工観光課		消費増税等の影響を受けて出店希望者はいませんでした。空き店舗の老 朽化、空き店舗も住居と一体となっているケースが多く活用にはいたって いませんでしたが、平成27年度に1店舗創業しました。
1,010団体	-70%	未達成	商工観光課	※いなべ市商工会への加入団体数 H27年度目標値変更 (1,100団体→1,205団体)	消費増税はじめ景気動向の変化により、廃業事業者が増え、新規加入者数 も伸びなかったことが原因として考えられます。 加入者19人、退会者23人 1,014人→1,010人(▲4人)
390,833人	55%	改善	商工観光課		
69,539人	-31%	未達成	商工観光課 (農業公園)		花の開花は天候に大きく左右されます。平成26年度も天候不順で開花時 期が短かったことが影響しています。
0トン	-2350%	未達成	商工観光課 (農業公園)	H26年度 民間業者(自然応用科学株式会社)が運営	平成26年度から民間業者で実施することになりました。

管理 番号	総合計画			分野	指標名	区分		指標の 種類	指標の計算式もしくは考え方	当初値		目標値	
	章		節			1期	2期			1期 (H16年度) 2期 (H21年度)	1・2期 (H27年度)		
157	5	にぎわいを創出する活力豊かな産業づくりをめざして	4	観光の充実	観光	高齢者就労機会延べ人口		●	参考指標				5,000人
158	5	にぎわいを創出する活力豊かな産業づくりをめざして	5	労働環境の改善	労働	教育資金貸付制度利用者数	○	○	施策指標		6人		10人
159	5	にぎわいを創出する活力豊かな産業づくりをめざして	5	労働環境の改善	労働	女性の就業支援セミナー及び相談会実施回数	○		施策指標		1回		6回
160	5	にぎわいを創出する活力豊かな産業づくりをめざして	6	消費者保護の推進	消費者	消費者トラブル研修会参加者数		○	施策指標		276人		350人
161	6	思いやり、共に生きる市民社会をめざして	1	コミュニティ活動の推進	協働	地域イベントの集客人数	○		施策指標	1イベント当たりの集客数(大安夏祭り・いなべまつり)	10,000人		30,000人
162	6	思いやり、共に生きる市民社会をめざして	1	コミュニティ活動の推進	協働	自治会加入率		○	施策指標		80%		82%
163	6	思いやり、共に生きる市民社会をめざして	1	コミュニティ活動の推進	協働	コミュニティ助成事業(宝くじ)申請件数		●	参考指標				5件
164	6	思いやり、共に生きる市民社会をめざして	1	コミュニティ活動の推進	協働	市民活動団体登録数		○	施策指標		55団体		120団体
165	6	思いやり、共に生きる市民社会をめざして	1	コミュニティ活動の推進	協働	交流会・講座の開催回数		○	参考指標		5回		12回
166	6	思いやり、共に生きる市民社会をめざして	3	思いやりのある人権のまちづくり	人権	メシエイなべによる事業実施回数	○		施策指標		0回		6回
167	6	思いやり、共に生きる市民社会をめざして	3	思いやりのある人権のまちづくり	人権	男女共同参画講演会参加者数		○	施策指標		0回		500人
168	6	思いやり、共に生きる市民社会をめざして	3	思いやりのある人権のまちづくり	人権	審議会等における女性の登用率		○	参考指標		14%		40%
169	6	思いやり、共に生きる市民社会をめざして	3	思いやりのある人権のまちづくり	人権	人権啓発事業参加者数		○	施策指標		1,597人		2,000人
170	6	思いやり、共に生きる市民社会をめざして	3	思いやりのある人権のまちづくり	人権	啓発事業参加者満足度		○	参考指標		80%		100%
171	6	思いやり、共に生きる市民社会をめざして	5	国際性豊かな人づくり・まちづくり	国際	児童生徒の海外での研修参加者数		○	施策指標		20人		25人
172	7	計画の推進にむけて	1	パートナーシップのまちづくり	協働	ホームページのアクセス件数	○		施策指標		200,000件		300,000件
173	7	計画の推進にむけて	1	パートナーシップのまちづくり	協働	ホームページを見て役に立ったと評価された年間件数	○		施策指標		1,000件		2,000件

H26実績値 (H27.3月末現在)	達成 進捗率	進捗度評価	担当部局	備考	未達成となった理由等
4,491人	90%	達成見込	商工観光課 (農業公園)	平成23年度に参考指標変更 (青空デイサービス利用者延べ人数→高齢者就労機会延べ人口)	
1人	-125%	未達成	商工観光課		制度の周知不足及び景気動向の変化により、利用者数が増えなかったためです。
0回	-20%	未達成	商工観光課		無業状態の若者向けの相談会(出張相談いなべ)を毎月行うなど、若者の就職サポート事業に事業転換を行ったためです。 (参考)北勢地域若者サポートステーション相談実績 平成26年度実績 年間251日(内出張相談いなべ12回)
382人	143%	達成	商工観光課	H27年度目標値変更 (300人→350人)	
3,500人	-33%	未達成	人権福祉課	市民感謝祭参加者数	大安夏祭り、いなべまつりの開催がなくなったため。
71%	-470%	未達成	総務課		自治会加入率の分母となる全世帯数は単身及び自治会に加入しない若い世代の世帯が転入により増加していると考えられ目標達成に至りませんでした。
7件	140%	達成	総務課	コミュニティ施設整備事業として追加	
136団体	125%	達成見込	市民活動室	H27年度目標値変更 (80団体→120団体)	
13回	114%	達成見込	市民活動室	H27年度目標値変更 (10回→12回)	
10回	167%	達成	人権福祉課		
513人	103%	達成	人権福祉課		
17%	12%	改善	人権福祉課		
1,749人	38%	改善	人権福祉課	H27年度目標値変更 (1,800人→2,000人)	
65%	-75%	未達成	人権福祉課		分母である啓発事業参加者数が増加し、満足度自体が減少したため。
12人	-160%	未達成	生涯学習課		国際情勢(治安、災害、疫病)の変動や、経済状況の変動等の原因により年間研修参加者数が増加しなかったと考えられます。
361,731件	162%	達成	広報秘書課		
3,435件	244%	達成	広報秘書課		

## 総合計画策定スケジュールについて

## 1. 策定部会の進め方「審議事項等」（予定含む。）

第1回 策定部会（本日）

- ・総合計画基本計画等について
- ・第2次いなべ市総合計画基本計画策定に伴う現状と課題について

第2回 策定部会（8月中旬又は下旬頃開催予定）

- ・総合計画基本計画の骨子案について

第3回 策定部会（9月上旬頃開催予定）

- ・総合計画基本計画の目標値等について

## 【策定部会スケジュール】

	平成27年度								
	7	8	9	10	11	12	1	2	3
第1回 策定部会	●								
第2回 策定部会		●							
第3回 策定部会			●						

## 2. 総合計画審議会等

第8回 総合計画審議会（9月中旬頃開催予定）

- ・いなべ市総合計画基本計画素案の審議
- ※各策定部会で審議いただいた基本計画をまとめて審議会で審議

第9回 総合計画審議会（9月下旬頃開催予定）

- ・いなべ市総合計画基本計画案の審議

第10回 総合計画審議会（10月上旬開催予定）

- ※必要に応じて開催

## 【総合計画策定スケジュール】

	平成27年度								
	7	8	9	10	11	12	1	2	3
第8回 審議会			●						
第9回 審議会			●						
第10回 審議会				○					

## 【参考】

- ・平成27年10月中旬から11月中旬 総合計画市民意見公募（パブリックコメント）
- ・平成27年11月下旬 いなべ市議会 総合計画の説明
- ・平成28年2月から3月 総合計画書の印刷及び配付